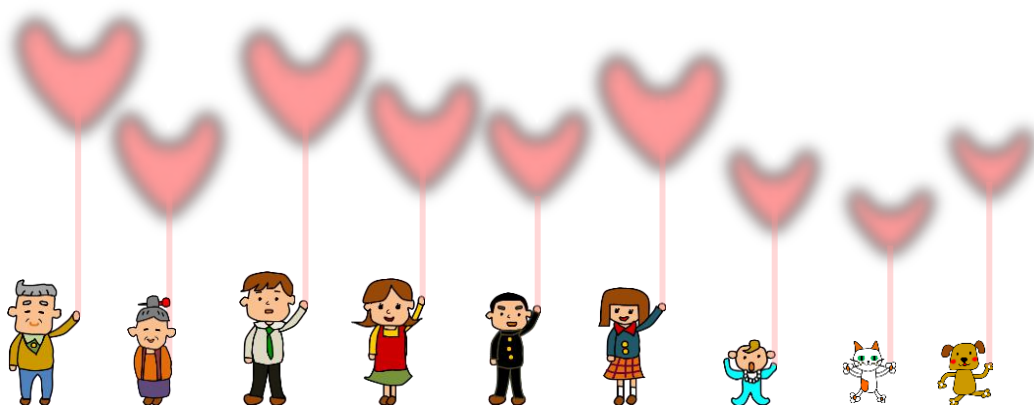


ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい



2015年度～2019年度
(平成27年度～平成31年度)

第2次長井市地域福祉活動計画 ～ みんなでつくった ささえあいの地域づくりプラン ～

ごあいさつ

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念とした「第一次長井市地域福祉活動計画」の策定から5年が経過しました。この計画は、市民の皆様が少しでも幸せに安心して暮らしていける地域をつくっていくために、地域住民、福祉関係者、ボランティア・NPO、福祉サービス事業者、そして本会が連携・協力し、“ささえあい”“共助”により進める地域福祉活動を表したものです。この間、地域の皆様のご参加・ご協力をいただきながら、さまざまな地域福祉活動に取り組んでまいりました。計画通りにすすめることができたもの、なかなか計画通りにすすめることができなかったものがありますが、本会としては第一次計画の実施で、「ささえあいのまちづくり」に少しでも近づけることができたのではないかと感じています。

一方でこの5年の間に、市民の3人に1人が高齢者となるなど少子高齢化が加速し、個人の価値観や生活スタイルの多様化などから、地域住民同士のつながりの希薄化がすすんでいること、また、東日本大震災の経験からも「地域でのささえあいの力」の必要性が高まっています。

このような状況をふまえ「第二次長井市地域福祉活動計画」については、平成26年2月の策定委員会を皮切りに、約1年間にわたり策定を進めてまいりました。

今回の策定にあたっては、福祉座談会を市内全地区で実施して地域の皆様の声をお聞きし、現状や課題を把握させていただきました。また、作業部会として地域住民、福祉関係者、ボランティア団体など各分野から50名を超える多くの方々にご参加・ご協力をいただき、地域の“課題”に対する“解決のアイデア”を出していただきました。さらに策定委員会では、20名の委員の方々には計9回、ご多忙にもかかわらず大変熱心な議論を積み重ねていただき、地域座談会、作業部会で出された貴重なご意見をまとめ計画を策定していただきました。

これらの作業過程において、関わっていただきました方々の間で課題を共有することができ、たくさんの課題解決のアイデアを出していただきました。また、多くの出会いがあり、つながりや参加の輪が少しずつ広がってきていることを実感しています。

計画を策定できたことはもちろんのこと、多くの方々のご参加・ご協力により、ふくしのまちづくりについてご検討いただけたことが本作業での何よりの収穫であったと考えています。

今回の作業過程で得られた思いや理念を大切に「ささえあいの地域づくり」を実現することができるように、計画策定に関わっていただいた皆様はもちろん、さらに多くの地域の皆様や関係機関、福祉団体の皆様とともにこの計画の推進に取り組んでまいりたいと考えております。この冊子を手にとっていただいた皆様におかれましても、さらなるご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、計画策定にあたりご尽力賜りました策定委員、作業部会員の皆様、福祉座談会にご参加・ご協力いただきました市民の皆様、様々なご協力を賜りました関係者の皆様に、心から御礼申し上げます。

平成27年3月

社会福祉法人 長井市社会福祉協議会
会 長 長 谷 部 宇 一



目次

はじめに マンガで読む地域福祉 3 ページ

 「なぜ、私たちみんなで取り組む活動が必要なの？」

第1章 地域福祉活動計画とは？ 9 ページ

 「地域福祉活動計画ってどんな計画？」

第2章 みんなで進める取り組み (4つの施策) 17 ページ


施策1 知る・気づく・考える 19 ページ

 みんなで「まずは地域の状況を知りたい！」とき


施策2 ささえ・ささえられる 25 ページ

 みんなで「ささえあいの取り組みをしてみたい！」とき

施策3 Let's ボランティア 31 ページ

 みんなで「ボランティアをしてみたい！」とき

施策4 連携・協働、あらたな課題にチャレンジ 37 ページ

 みんなで「新しい地域の課題に取り組んでいきたい！」とき

第3章 資料編 43 ページ

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

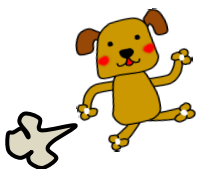
第2章
施策2

第2章
施策3

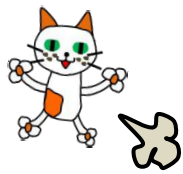
第2章
施策4

第3章
資料編

ふくしに詳しい2人で
計画を説明してくれます！



けん
ボラ犬 くん



ふく
福ねこ ちゃん

はじめに マンガで読む地域福祉

どーして、私たちみんなで取り組む活動が必要なの？



②

あそこの
おばあさん

やあ
やあ

今日家で倒れてたのが
見つかったんだって

①

ある日の
長井さん家の
一家団らん

父 ふうお
長女 ふうみ
次女 ふう子
長男 かつお
母 かつ子

次男 ふうちゃん

④

ホッ…。

でも、命には別状がなかったんだって
本当にヨカッタわ！

ねーねー
ママ…

③

しーん…。

そういえば：
昨日会社から帰ってきた時
電気ついてなかったなあ

いつもはついてたのに…

あつ！

僕もだ！
今朝おばあさん
見かけなかった！

⑤

ふーくちゃん！！

祖父 ふうぞう
(二人暮らし)

大丈夫かな…

ふう子のおじいちゃんも
一人なんだよね

はたして祖父ふうぞうの今後はどうなるのか！
つづきは5ページを見てください→

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章

取り組み

第2章

施策1

第2章

施策2

第2章

施策3

第2章

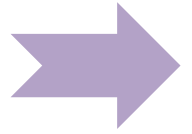
施策4

第3章

資料編

マンガのつづきは、となりのページから →

マンガのつづきは
となりのページからです！



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

15

こーんな感じ…?

それだけで安心して生活できるかもねー

隣近所のつながりやお互いのささえあいがあると、

14

お年寄りにだけでなく子ども達に声をかけたり見守ったりもできるね

そうだね

そうしてもらえるとありがたいねえ

18

こ、これって!

17

公民館

16

オーッ!

うちら家族だけではできないけれど隣近所で少しずつなら出来るかも!

確かにそうだねみんな出来る活動かあ

でもどうやって進めたら…

まずは隣組の会合で話してみるか…

19

おとうさん!

21

なんだってー! そんなイイものがあるのか! ちよと見せてみなさい!

活動計画

バンツ!

長井さん一家といっしょに次ページからの計画をぜひ見てください!

20

地域福祉活動計画

だって

ささえあいとかみんな出来る事が書いてあるみたいよ!

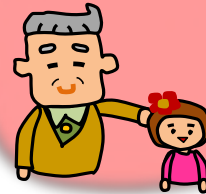
マンガのつづきは、“ここから”↓

マンガのつづきは
ここからです！



⑥

大好きな
おじいちゃん



一人で
大丈夫かな・・・

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

⑦

かわりなし
だが？

お隣さん

おじいちゃんは
お隣さんがよく
声をかけて
くれるのよ

ほんとに
ありがたい
わよねえ！

おかげさまで

！ハッ！！

⑧

年をとって一人暮らしに
なったら・・・

私たちのときは
どうかしら・・・

不安...

買い物

健康

核家族

老後

⑨

そうだよなあ
ちよっと心配だね

俺は先に死ぬから
いいか！ハハハハハ

さういう人に
かぎって長生き
するのよ！

ばふー
(まあまあ)

⑩

そんなことより
あのおばあちゃんが
退院したら

私たちに
何かできない
かなあー

⑬

いいなあー！
ふく子も
かまっつて
ほしー！

⑫

いいねえー！

回覧板をまわす時に
声をかけたりとかも
できるよね！

⑪

こんにちは！

お変わり
ないですか？

たとえば

みんな
で
声を
掛け
合う
くらい
は
でき
ない
かしら？

はじめに マンガで読む地域福祉

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編



「地域福祉活動計画」に
活動のヒントが書いてあるのかー

どんなことが書いてあるの？
そもそも地域福祉って
どんなこと？



福祉って？

福祉 = しあわせ ・ ゆたかさ

ふ だんの く らしの し あわせ

- ・ だれかがすること、自分とは関係ないことではなく・・・
- ・ 子育てのこと、生活の悩み、お年寄りの一人暮らしのこと・・・
- ・ この計画では、身近な暮らしのしあわせ・ゆたかさを福祉と考えます。

ふくしって！
自分にも
関係あるんだ！

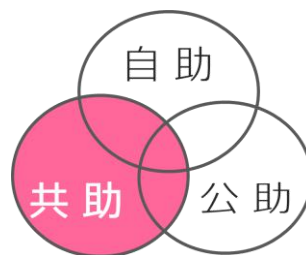


地域福祉って？

“ささえあい”のある 誰もが
しあわせに 安心して 暮らせる地域づくり

- ・ 地域みんなの“ささえあい”「共助」で、
地域に住むみんなが、“しあわせに” “安心して”
暮らすことができるようにする取り組みです！

このこと
じゃな！



地域福祉活動計画って？

みんなで進める ささえあいの地域づくり計画です！

- ・ 「地域福祉活動計画」は、地域住民のみなさん、地域の福祉関係者、ボランティア・NPO、福祉サービス事業者などが協力して
“ささえあい”「共助」の活動を通じて、みんなで安心して暮らせる
地域づくりをめざして進める民間の活動計画です！

みんなで進める
計画なのね！



こんなにたくさんの方が
関わって できたんだねー



どうやって計画をつくったの？

みんなで進めるささえあいの計画なので・・・

“たくさん”の**地域のみなさんの参加**により計画を考えました！

福祉座談会・ふくしカフェ

- ・各地区で福祉座談会・ふくしカフェを実施（6地区で実施）
- ・暮らしの中で感じている“いいところ” “課題”をたくさん出していただきました！

西根 中央
平野 致芳
豊田 伊佐沢



地域福祉活動計画 作業部会 83名！

- ・地域の方々、福祉関係者、ボランティア団体など各分野から多くの参加をいただき、5つの分野に分かれて「作業部会」を実施（計4回実施）

地域 障がい
ボラン 児・者
ティア 子ども・
高齢者 子育て



- ・地域の“課題”→“課題の背景”→“解決のアイデア”をたくさん出していただきました！

地域福祉活動計画 策定委員会 20名！

- ・地域の方々、福祉関係者、ボランティア団体などの代表の方に参加をいただき、「策定委員会」を実施（計9回実施）
- ・アイデア（ささえあいの取り組み）を計画にまとめる



地域福祉活動計画が完成！

詳しくは
第1章から！



資料編にも策定の
経過が載ってるよ

H26.3.13 策定委員会・作業部会合同会議 グループワーク内容報告の様子



H26.9.4 策定委員会・作業部会合同会議 部会内容報告（プレゼン）の様子





地域福祉活動計画ってどんな計画？

第1章 地域福祉活動計画とは？



1. わたしたちの地域社会の状況
2. 地域福祉活動計画とは
3. 地域福祉計画と地域福祉活動計画の関係
4. 計画の進行管理
5. 計画のスローガン（基本理念）
6. 計画の体系図
7. この計画書の使い方

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

地域福祉活動計画とは？

ここから、詳しい説明編です！



1. わたしたちの地域社会の状況

共助の力

老後のこと、病気のこと、育児のこと、家族のこと、経済的なこと・・・人は誰も生活の中で、なにかしらの心配ごとや不安を抱えながら暮らしています。近頃は行政の制度（介護保険施策、子育て支援施策など）の“公助”が充実してきましたが、それだけでは解決できないことも私たちの生活の中ではたくさんあります。「となり近所の顔がわかる」ことや「困った時はおたがいさま」など日頃からの近所づきあいや助けあいのような“共助”の力が、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるささえになっています。

私たちのまち長井市

少子高齢化や核家族化などが進んだこと、また、個人の価値観やライフスタイルの多様化により、隣近所のつきあいや地域のささえあいの力が弱まってきていると言われていいます。あわせて近年は異常気象による自然災害が多くみられ、日頃からの備えや顔のわかる関係作りが重要視されています。

私たちのまち長井市では平成27年3月末で総人口が28,057人となり、内65歳以上の高齢者人口が9,142人、高齢化率は32.6%と約3人に1人が高齢者の方々です。また、約5世帯に1世帯は高齢者の一人暮らしか夫婦世帯で、特に高齢者の単身世帯の増加が目立ってきています。さらに出生率が年々低下していることが少子高齢化に拍車をかけています。



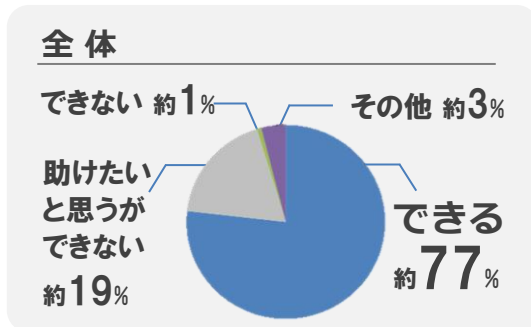
福祉に関するアンケート・福祉座談会から

福祉に関するアンケートや福祉座談会においては、近所づきあいが希薄になり、地域のつながりが弱くなってきていることや、子どもを取り巻く環境が変化してきているなどの課題があげられ、地域のささえあいの大切さについて改めて見直さなければいけないという結果が出ています。

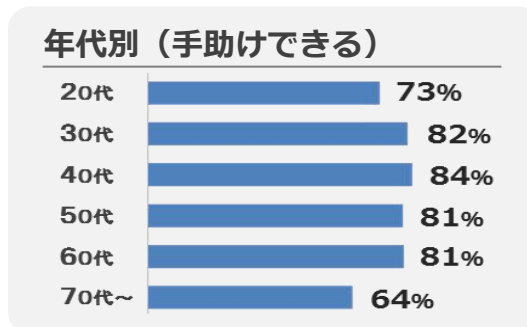
“ささえあい”の意識は、若い世代の方も含めて現在も高い

福祉に関するアンケートから（抜粋）

Q. 近所の人に手助けしてほしいといわれた時、助けることができる



・「手助けできる」が非常に高い



・年代問わず、助け合い意識が高い

一方で・・・隣近所の“つながり”が弱くなってきている？

福祉に関するアンケートから（抜粋）

Q. 困ったとき、近所の人に手助けしてと言える

いえない・・・**20%**

福祉座談会などから（抜粋）

Q. 近所づきあいについて

・最近、近所でお茶のみをしなくなってきた

・近所づきあいが希薄になってきている

“ささえあい”の大切さの意識は高いが、地域の交流・つながりが弱まってきていて、たより・たよられにくくなってきている
（思っている言いだしにくくなっている）

地域の福祉力

こうした状況の中、誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らしていくためには隣近所のささえあいや困ったときは「おたがいさま」の精神を見直すことが必要となります。

一人一人がかかえる「困りごと」「気がかりなこと」を自分たちの地域全体の課題として主体的に解決していく力、“地域の福祉力”を高めることがその地域で生活を共にする住民に求められています。

地域福祉活動計画とは？

はじめに
第1章 活動計画とは
第2章 取り組み
第2章 施策1
第2章 施策2
第2章 施策3
第2章 施策4
第3章 資料編

2. 地域福祉活動計画とは

「地域福祉活動計画」は社会福祉協議会の呼びかけのもと、地域住民の方々をはじめ、福祉活動を行う関係者や各種ボランティア・NPO、さらには保健・医療・福祉の専門機関等が集い、相互に協力して策定する民間の計画であり、住民が地域で福祉活動を行うための行動計画（アクションプラン）です。

住民主体がキーワード

地域福祉活動計画は地域の住民が主体となって作り、行動するための計画です。一方、社会福祉協議会の役割は、「住民主体」の原則に基づき、計画の推進を通して住民の福祉活動を支援していくことになります。

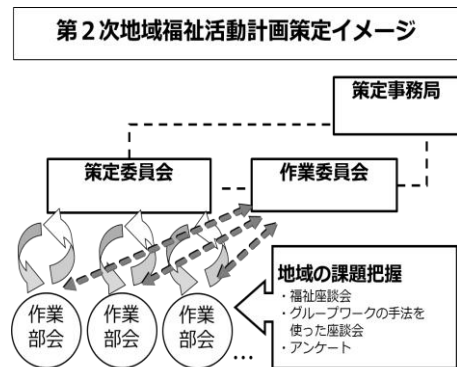


計画の期間

期間は、平成27年度（2015年度）～平成31年度（2019年度）までの5か年とします。ただし、期間の途中であっても社会情勢の変化や計画の進捗状況に応じ必要な見直しを行っていきます。

計画づくりの経過 計画作りの組織

多くの地域の方々に参加をいただき計画を上げるため、「長井市地域福祉活動計画策定委員会」を設置しました。また、策定委員会への内容提案のために「作業部会」を設置。さらに、作業全体の調整、運営を行うため、社会福祉協議会内部で組織する「作業委員会」を設置し、より多くの住民の方々の声が反映された計画づくりを目指しました。



地域の声をより反映するために | 課題収集

第1次地域福祉活動計画推進期間（平成22年度～26年度）において実施した福祉座談会や福祉アンケート等によせられたご意見を集約し、策定委員会において、それらのご意見を取り入れながら計画づくりを行いました。

3. 地域福祉計画と地域福祉活動計画の関係

この地域福祉活動計画は、長井市が策定する※地域福祉計画とともに地域福祉を推進するための車の両輪として、一体的に取り組みを行います。

(※地域福祉計画＝社会福祉法第107条の規定に基づき策定し、長井市第五次総合計画を上位計画とし福祉分野を総括する計画)



地域福祉計画

- ・長井市が社会福祉法に基づいて策定する地域福祉を推進していくためのしくみや行政施策についての計画
- ・高齢者福祉、障がい者福祉、子育て・児童福祉等の分野を越えた取り組みを示した計画

将来像

みんなで創る

しあわせに暮らせるまち 長井

基本目標

福祉サービスの充実

安全安心な福祉のまちづくり

協働による福祉のまちづくり



地域福祉“活動”計画

- ・社会福祉協議会が呼びかけて策定する住民が地域で福祉活動を行うための行動計画
- ・地域住民やボランティアをはじめとする多様な団体の参画により進めていく計画です。

スローガン

ささえあう

心をつなぐ ふくしのまち ながい

4つの施策

みんなで 知る・気づく・考える

みんなで ささえ・ささえられる

みんなで Let's ボランティア

連携・協働、あらたな課題にチャレンジ

連携
↔
協働

地域福祉の推進！

4. 計画の進行管理

多くの方が関わったこの計画を推進していくため、住民主体を原則に具体的な取り組みを行っていきます。

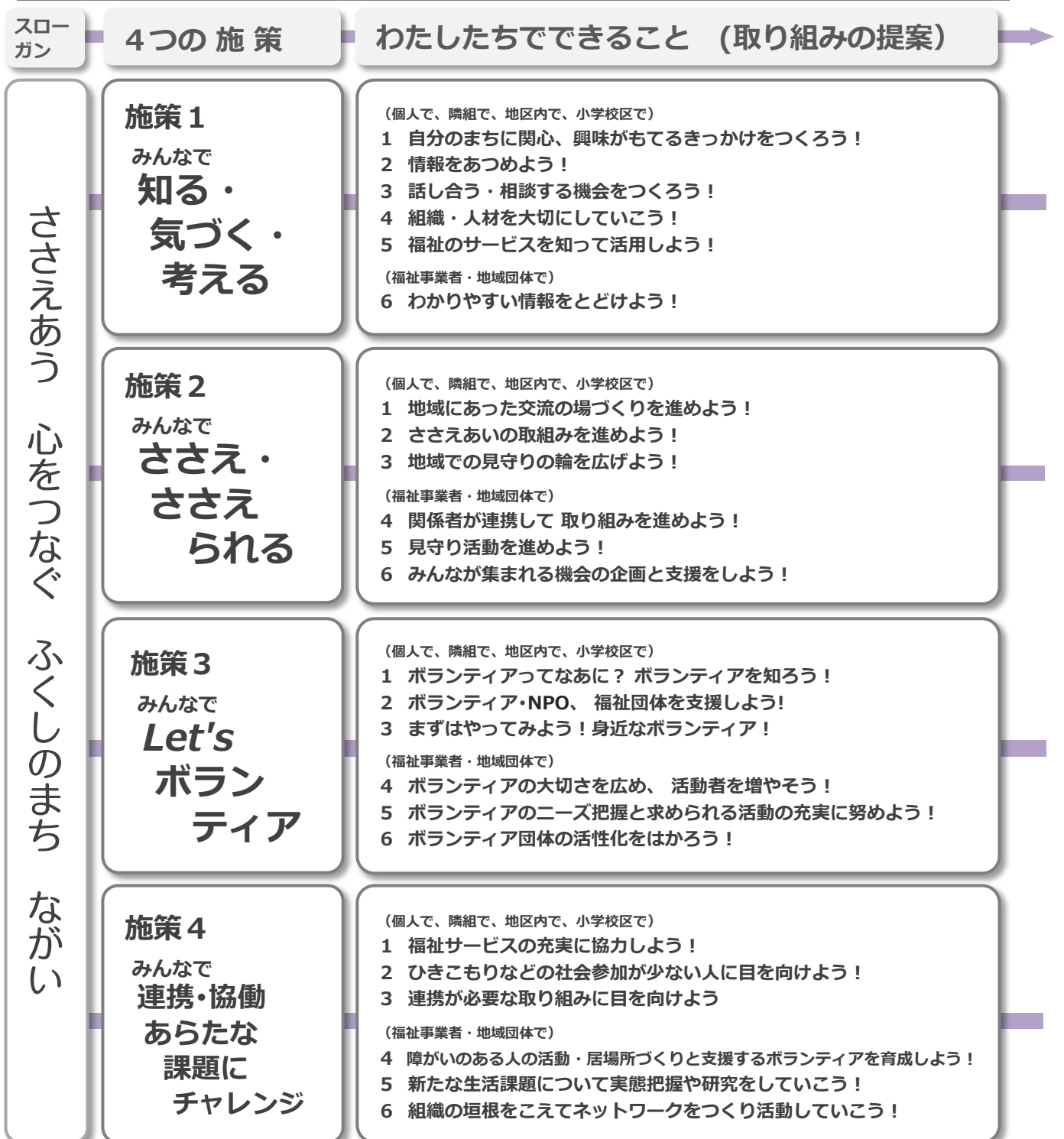
地域福祉活動計画推進委員会（仮称）を設置し、計画の進行管理を行い、計画の取り組みの進捗状況の確認や新しい課題の発掘などを行っていきます。

地域福祉活動計画とは？

5. 計画のスローガン（基本理念）

～ ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい ～

6. 計画の体系図



ここでは、計画の体系図がわかるんだね！



子どもから高齢者、障がいのある人もない人も、互いにささえあい協力し、地域のさまざまな活動やサービスを通じて、住みなれた地域で自分らしくいきいきと暮らすことのできるまちづくりをめざします！

社会福祉協議会でできること（支援策）

- 1 ささえあい事業（きっかけ編）
- 2 福祉情報の一元化・わかりやすい情報発信
- 3 福祉座談会（社会福祉協議会主催）
- 4 ふれあい福祉まつりの開催
- 5 あいさつキャンペーンの実施
- 6 相談体制の充実
- 7 組織、人づくり活動の展開

- 1 ささえあい事業（場づくり編）
- 2 ささえあい事業（取り組み編）
- 3 集まりの場のサポート活動
- 4 老人福祉センターを利用した集まりの場の実施

- 1 ボランティア情報の発信
- 2 ボランティアを増やす活動
- 3 ボランティア活動の環境を良くする活動
- 4 ボランティアの連携

- 1 福祉サービスの理解促進活動
- 2 新たな課題についての研究
- 3 除雪ボランティア、災害ボランティア活動の実施
- 4 組織の垣根をこえたネットワークづくり
- 5 福祉団体・組織との連携協働

7. この計画書の使い方

この計画書は、“現在の地域の状況”を話し合い、“理想の未来”“解決のアイデア”などを多くの地域の方々の参加により検討・作成した「ささえあいの地域づくりの計画書・提案書」です。

“ささえあいの地域づくりのヒント”

として、ぜひご活用ください！

それぞれの地域によって、住宅地、商工業地、昔からあるまちで近隣同士で顔の見えやすいまち、新興住宅地など地域の状況はさまざまあると思います。

第3章に掲載されている“地域の課題”“解決のアイデア”などをお住まいの地域や団体の実情と照らし合わせ、ささえあい活動、福祉の取り組みを進めるときのヒントとしても、ぜひご活用ください！



社会福祉協議会（社協）とは

社会福祉協議会は社会福祉法（第109条）の中で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と規定され、全国、都道府県・市区町村単位に設置されています。住民や社会福祉関係者などの参加を得て組織されていることが特徴で、民間組織としての「**自主性**」と地域住民のみなさんや社会福祉関係者の方々に支えられた「**公共性**」という二つの側面をもった非営利団体です。

社会福祉協議会を略して「**社協**」といいます。市内各世帯が会員となり会費を納めていただき、住民主体を原則とし、地域の民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の福祉関係者をはじめ、福祉団体・ボランティア・NPO・行政等の連携、協力を得ながら「**誰もが安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくりを進める**」ために活動しています。各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや市民活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取り組みから地域の特性に応じた活動まで、さまざまな場面で地域の福祉増進に取り組んでいます。

地域福祉活動計画と社協

社協は民間団体ですが、「社会福祉を目的とする事業の健全な発展、社会福祉に関する活動の活性化により地域福祉を推進する」という公益性・公共性が高い性質をもっています。そのため行政施策では補えないきめ細かな地域のニーズに対応するために、地域住民の方々と福祉サービス・福祉に関する活動とを調整する役割があります。

こうしたことを踏まえ、地域住民、地域の福祉関係者、ボランティア・NPO、行政等の協力により地域の福祉課題解決を進める計画である「**地域福祉活動計画**」は、社協が中心的に担うことが適切であるとされ全国的に取り組まれています。

地域福祉活動計画は、長井市社協が行う事業を整理したものではなく、地域の皆さんがどのような活動を進め、長井市全体の地域福祉を推進していくのかを示したものです。

社会福祉協議会 略して
「社協（しゃきょう）」
と呼んでね

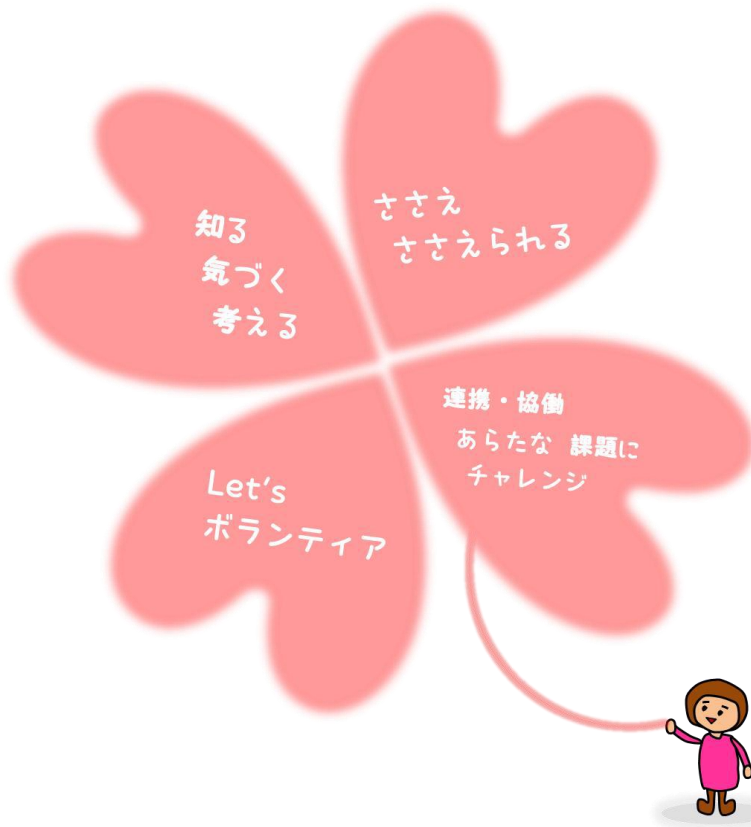


「社協（しゃきょう）」は、
タスビル南隣り
電話 88-3711
(ヤッパ ミンナイヒト) です！



ここからが、具体的な取り組みなんだね

第2章 みんなで進める取り組み（4つの施策）



4つの施策にわかれているよ！



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

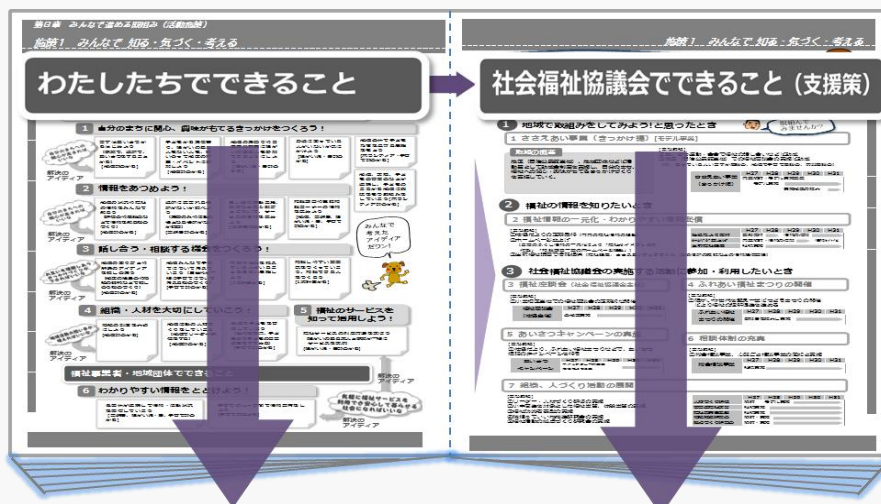
「第2章 4つの施策」 はこのようにご覧ください

1つの施策について、4ページで書かれています



1ページ目には、活動施策に対する、現在の地域の“課題”をまとめています。

2ページ目は、地域の“課題”に対する“理想の未来（施策の方向）”が書かれています。



3ページ目には、地域の課題に対してわたしたち（個人や地域、福祉事業者や福祉団体など）のできる取り組みの提案です。解決のアイディアも掲載！

4ページ目は…3ページ目の「わたしたちでできること」に対して、活動が進めやすいように、社会福祉協議会で実施する支援策です。



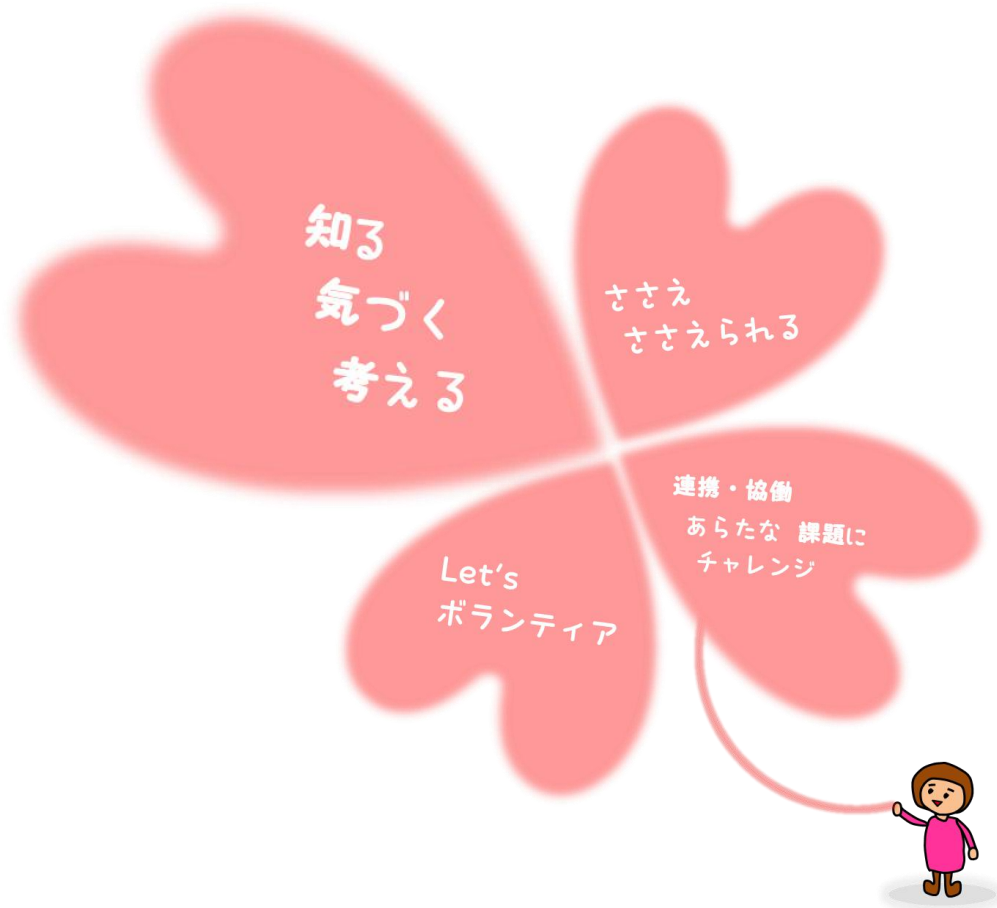
みんなで「まずは地域の状況を知りたい！」とき

第2章

みんなで進める取り組み(4つの施策)

施策1

知る・気づく・考える



(個人で、隣組で、地区内で、小学校区で)

- 1 自分のまちに関心、興味をもてるきっかけをつくろう！
- 2 情報をおつめよう！
- 3 話し合う・相談する機会をつくろう！
- 4 組織・人材を大切にしていこう！
- 5 福祉のサービスを知って活用しよう！

(福祉事業者・地域団体で)

- 6 わかりやすい情報をとどけよう！

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策1 知る・気づく・考える



みんなで取り組みを進めるには・・・
まずは、地域の状況を知ることからだよ

こんな背景や理由でこまっています（地域の課題）

**地域の
結びつきが
弱くなっ
ています**

交流意識の薄れや世代間の価値観の違い、子ども
ころからの地域でのコミュニケーション不足、少子高
齢化などにより、地域組織（青年団、婦人会、老人
クラブ他）への加入意識の低下がみられ、地域の結
びつきが弱くなっています。

**互助（助け
合い）の
価値観が
薄れてき
ています**

便利で豊かな社会となり、昔あった物の貸し借
りの必要性がなくなり、互助の考え方が薄れ、昔
にくらべ隣近所に頼りにくい状況になっています。

**地域団体の
高齢化、
人材不足
の状況が
あります**

活動者の高齢化などにより人材不足が課題とな
っています。

ここでは
座談会や
作業部会
でみなさん
から出され
た意見を
まとめたん
です！



**お互いを理
解し、さ
さえあ
う地域が
求められ
ます**

子どもからお年寄りまで、障がいのある人も
ない人も、性別や年齢、国籍を問わず、地域団
体、企業、福祉事業者もお互いを理解して、地
域のみんながささえ・ささえられる関係づく
りが求められています。

**利用できる
福祉サー
ビスの理
解が進ん
でいきま
せん**

お年寄りや障がいのある人に「サービスは利
用できるもの」という思いが浸透しておらず、
サービス利用の仕方が分からない人が多いのが
現状です。また、各個人のニーズ把握が不
十分です。

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

自分のまちに関心がある人がたくさんいるといいよね！
”おたがいさま”の気持ちも大切かなー



こんな未来になったらいいな！（施策の方向）

自分のまちへの関心が
高まればいいな



互助の精神を大切にし、
ささえ・ささえられる
地域になればいいな



地域活動の担い手が
増えればいいな



お互いを理解しあう
きっかけづくりが
できればいいな



気軽に福祉サービスを利用でき、
安心して暮らせる
社会になればいいな

理想の未来
に近づくため
の取り組みは
次のページに！



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策1 知る・気づく・考える



みんなで取り組めるアイデアがたくさん書いてある！
ぼくたちの地域でもできそうな取り組みはあるかなー！

わたしたちでできること（個人で、隣組で、地区内で、小学校区で）

1 自分のまちに関心、興味をもてるきっかけをつくろう！

自分のまちへの
関心が高まれば
いいな

まずはあいさつからはじめよう
（家族で、近所で、あいさつをすることから）
[地域部会から]

子どもからお年寄り、障がいのある人もない人も、誘い合って地区の行事・イベントに参加しよう
[地域部会から]

地域のお祭りや自主防災対策に障がいのある人も参加できるようにしよう
[障がい児・者部会から]

身近に困っている人がいないか気にかけてよう
[障がい児・者部会から]

地域・学校・子ども会育成会などが連携し、子どものころから地域に興味をもつ取り組みをしていこう[ボランティア部会から]

2 情報をおつめよう！

自分のまちへの
関心が高まれば
いいな

地域の状況や福祉の情報をみんなで知ろう
（研修会や座談会などで情報を知る機会づくり）
[地域部会から]

近所に集まれる場所がないか調べよう
（お茶のみや活動の場となる場所がないか調査）
[高齢者部会から]

買い物や移動手段、除雪などの心配ごとについて、サービスの情報を集めよう
[高齢者部会から]

相談窓口や電話相談コーナーの情報を集めよう
[地域、高齢者、障がい児・者、子育て部会から]

地域全体で子どもたちを見守る意識をもとう
[ボランティア・子育て部会から]

3 話し合う・相談する機会をつくろう！

お互いを理解しあっ
きっかけづくりが
できればいいな

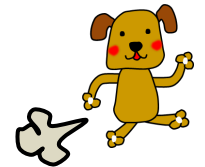
地域の困りごとや解決のアイデアを話し合おう
（地区の役員会や隣組の契約などで話し合う機会づくり）
[地域部会から]

地域みんなで子育てについて考えていこう（三世代が一緒に子育てについて考える機会づくり）
[子育て部会から]

不安や悩みを抱えている人がいることをお互い意識しよう
[1次計画から]

相談しやすい雰囲気をつくっていこう。相談できる人をつくろう
[1次計画から]

みんなで
考えた
アイデア
です！



4 組織・人材を大切にしていこう！

地域活動の担い手が
増えればいいな

隣組の制度を大切にしよう
[地域部会から]

地域活動の人材づくりをしていこう
（地域でリーダー研修をする）
[地域部会から]

地域で子どもを育成していこう
（世代間交流、子ども会で子どもの自主運営をすすめる）
[子育て部会から]

5 福祉のサービスを知って活用しよう！

福祉サービスの利用方法を学ぼう
（障がいのある本人と家族と一緒にサービスを学ぶ）
[障がい児・者部会から]

福祉事業者・地域団体でできること

6 わかりやすい情報をとどけよう！

各団体が連携して情報・活動状況を発信していこう
[高齢者、障がい児・者、子育て部会から]

子育てグループ間で情報共有をしよう
[子育て部会から]

気軽に福祉サービスを利用でき安心して暮らせる
社会になればいいな

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章

施策1

第2章
施策2

第2章

施策3

第2章

施策4

第3章

資料編

社会福祉協議会では、左のページの“わたしたちにできる活動”
がしやすいように、いろいろな支援策を計画しているのね！



社会福祉協議会でできること（支援策）

地域で取り組みをしてみよう!と思ったとき

1 ささえあい事業（きっかけ編）[モデル事業]

[主な取り組み]

- ① あいさつ運動・会合で福祉の話し合いなどに助成
- ② 地区（自治公民館単位）での福祉座談会の実施に助成（例：困っている人いますか座談会、地域で子育て座談会、防災座談会）

取り組みの概要

地区（自治公民館単位）、地域団体などに活動費として助成金制度を実施し、自分のまち、福祉への関心・興味もてるきっかけづくりを支援していく。

取り組んでみませんか？



福祉の情報を知りたいとき

2 福祉情報の一元化・わかりやすい情報発信

[主な取り組み]

- ① 社協だよりの定期発行（市内の福祉情報の掲載）
- ② ホームページの立上げ（長井のふくし情報の一元化、福祉ガイドブックの作成、相談窓口一覧のホームページ掲載）
- ③ 出前福祉講座で情報提供（福祉講座、ささえあいマップづくり、危険箇所の確認などの情報提供支援）

社会福祉協議会の実施する活動に参加・利用したいとき

3 福祉座談会（社会福祉協議会主催）

[主な取り組み]

- ① 小学校区単位での福祉座談会の定期的な開催

4 ふれあい福祉まつりの開催

[主な取り組み]

- ① 障がいや世代を越え一堂にどうまつりの開催により福祉の理解促進を進める

5 あいさつキャンペーンの実施

[主な取り組み]

- ① 社協だよりの、ふれあい福祉まつりなどで、あいさつ標語のキャンペーンを行う

6 相談体制の充実

[主な取り組み]

- ① 総合相談事業、心配ごと相談事業の周知と実施

7 組織、人づくり活動の展開

[主な取り組み]

- ① リーダー・人材づくり研修の実施
- ② 小中高生を対象とした福祉学習、体験学習の実施
- ③ 福祉功労者表彰の実施
- ④ 隣組っていいね推進研究会の実施
- ⑤ 福祉活動の拠点づくり研究会の実施

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策1 知る・気づく・考える



前頁の社会福祉協議会でできること（支援策）
の具体的な実施計画が書いてあるんじゃない！

実施計画 | 社会福祉協議会でできること（支援策）

	H27	H28	H29	H30	H31
1 ささえあい事業 (きっかけ編)	内容検討・モデル実施募集				
	モデル実施		実施地区の拡大		
2 社協だより発行 ホームページ立上げ 出前福祉講座	定期発行・情報の増加				
	内容検討	ホームページ運営		情報サイト化	
	継続実施				
3 福祉座談会 (社協主催)	全地区実施				
4 ふれあい福祉 まつりの開催	参加者を拡大し実施				
5 あいさつ キャンペーン	キャッチフレーズ募集				
	社協だより掲載				
6 総合相談事業	継続実施				
7 人材づくり研修 小中高生福祉学習 福祉功労者表彰 隣組推進研究会 拠点づくり研究会	研究・検討				
	継続実施				
	継続実施				
	検討・実施				
	検討・実施				

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編



みんなで「ささえあいの取り組みをしてみたい！」とき

第2章 みんなで進める取り組み(4つの施策)

施策2 ささえ・ささえられる



(個人で、隣組で、地区内で、小学校区で)

- 1 地域にあった交流の場づくりを進めよう！
- 2 ささえあいの取組みを進めよう！
- 3 地域での見守りの輪を広げよう！

(福祉事業者・地域団体で)

- 4 関係者が連携して取組みを進めよう！
- 5 見守り活動を進めよう！
- 6 みんなが集まれる機会の企画と支援をしよう！

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策2 ささえ・ささえられる

ここでは、地域の状況がわかった次の段階として・・・
「みんなでなにか取り組んでみる」ことが書いてあるのかー



こんな背景や理由でこまっています（地域の課題）

地域でいろ
いろな交流の
場が求められ
ています

お年寄りや若者、子どもたちが交流する機会が少なく、いろいろな世代・目的に合わせた集まりの場や世代間交流が求められています。

お年寄りが
安心して暮ら
すための支援
体制が求めら
れています

お年寄りのみの世帯が増える中で、隣近所でお茶のみをしなくなったなど相談相手・友人が身近にいなくなり、不安を抱えるお年寄りが増えていると考えられます。また、行政支援の対象とはならない食事や除雪、買い物、移動手段などに困る世帯が見受けられ、お年寄りが地域で安心して暮らせる体制づくりが求められています。

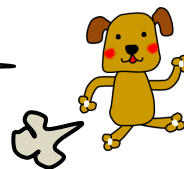
子どもを取り
巻く環境が
変化してき
ています

子どもたちの生活の変化（メディアづけなど）、遊び環境の変化（外での遊び場や時間不足）など子どもたちを取り巻く環境が変化してきています。

障がいがあつて
も地域でいき
いきと暮らせる
環境が求められ
ています

地域交流の希薄化が進む中、障がいのある人を取り巻く状況も交流不足、理解不足の状況にあります。障がいのある人が地域で暮らすためには地域の一員として関わりを持つと同時に、余暇活動やバリアフリー施設など、必要なものも多いことから行政と協力しながら地域でのささえあいを強める必要があります。

座談会や作業部会で
みなさんから
たくさんの貴重な
ご意見をいただき
ました！





お茶のみする機会もへってきたなー
みんなであつまる場所があったらいいなー



でも、お世話になるのも
ちょっと気がひけるのー

こんな未来になったらいいな！（施策の方向）

幅広い世代で交流の機会が
たくさんある地域になればいいな



日常的なつながりを大切にし、
たより、たよられやすい
地域になればいいな

子育てについてみんなが
関わりを持つ地域に
なればいいな



障がいのある人が地域の一員として
ささえ、ささえられる
地域になればいいな



理想の未来
に近づくため
の取り組みは
次のページに！



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策2 ささえ・ささえられる



みんなで取り組めるアイデアがたくさん書いてある！
ここでは、地域で具体的にできそうな活動のアイデアがあるのね！

わたしたちでできること（個人で、隣組で、地区内で、小学校区で）

1 地域にあった交流の場づくりを進めよう！

2 ささえあいの取り組みを進めよう！

幅広い世代で交流の機会がたくさんある地域になればいいな

無理なく続けられる集まりの場をつくって
いこう
(ミニデイサービスや集まりの場(サロン)を作
って行こう)
[地域、高齢者、障がい
児・者、子育て
部会から]

子ども、学生、働
き盛り世代、お年
寄りなど世代間交
流を進めよう
[地域部会、高齢者
部会から]

日常的なつながりを大切に
し
たより、たよられやすい
地域になればいいな

地域で除雪について
考えていこう
(地域ごとに除雪ボラ
ンティアの組織化を
する)
[高齢者部会から]

3 地域での見守りの輪を広げよう！

子育てについて
みんなが関わりを持
つ
地域になればいいな

障がいのある人が地域の
一員として、ささえ・さ
さえられる
地域になればいいな

日頃から声をかけあ
い、困ったときにお
互いに助け合える地
域づくりをすすめよ
う
[ボランティア部会から]

地域で自然な見守り
をしていこう
(隣組、老人クラブ、
地域の子ども会など
であいさつ、見守り
活動をする。)
[地域部会から]

お年寄り、認知症
の方に限らず、
地域みんなが
見守りあう仕組み
を作ろう
[障がい児・者部会
から]

地域で子育てに
関わろう
(しかれる、おせっ
かいできる地域づ
くり、お年寄り
見守り隊)
[ボランティア部会、
子育て部会から]

福祉事業者・地域団体でできること

4 関係者が連携して取り組みを進めよう！

5 見守り活動を進めよう！

幅広い世代で交流の機会がたくさんある地域になればいいな

福祉事業者、ス
ポーツ団体などが
連携し、健康づく
りや介護予防をす
すすめよう
[高齢者部会から]

ミニデイサービス
や集まりの場(サ
ロン)が継続して
いくための検討や
協力をしよう
[1次計画から]

日常的なつながりを大切に
し
たより、たよられやすい
地域になればいいな

福祉事業者や地域
団体も活動を通し
て見守り活動をし
ていこう
[高齢者部会から]

6 みんなが集まれる機会の企画と支援をしよう！

子育てについて
みんなが関わりを持
つ
地域になればいいな

障がいのある人が地域の
一員として、ささえ・さ
さえられる
地域になればいいな

地域の人が集まれ
る場所を提供して
みよう
(施設や企業で地域の
集まりの会に活動場
所を提供する)
[高齢者部会から]

公民館を中心とし
た活動の拠点をつ
くっていこう
(地区公民館との
連携をすすめる)
[高齢者部会から]

交流会やサークル
を支援していこう
[子育て部会から]

地域で体験型の
イベントを企画し
子どもの力をのぼ
そう
[子育て部会から]

はじめに

第1章
活動の
は

第2章
取り
組
み

第2章
施策
1

第2章
施策
2

第2章
施策
3

第2章
施策
4

第3章
資料
編

「ささえあい事業」ってモデル事業なのね。
地域でなにか取り組みしたい時に利用できるのね！



社会福祉協議会でできること（支援策）

地域で取り組みをしてみよう!と思ったとき

取り組んで
みませんか?



1 ささえあい事業（場づくり編）[モデル事業]

[主な取り組み]

- ① 高齢、子育て、障がいなど各種サロン立上げ
- ② おためしサロン ③異世代交流など

取り組みの概要

地区（自治公民館単位）、子ども会育成会などに福祉活動をするための活動費として助成金制度を実施し、“交流の場づくり”の支援をしていく。

取り組んで
みませんか?



2 ささえあい事業（取り組み編）[モデル事業]

[主な取り組み]

- ① 地域での除雪活動事業
（一斉除雪の日、除雪機貸出の利用など）
- ② 声かけ・見守り活動

取り組みの概要

地区（自治公民館単位）、子ども会育成会などに福祉活動をするための活動費として助成金制度を実施し、“ささえあい”の活動を支援していく。

地域でささえあいの
取り組みをしてみよう
というときは・・・
社会福祉協議会に
連絡を!



社会福祉協議会の実施する活動に参加・利用したいとき

3 集まりの場のサポート活動

[主な取り組み]

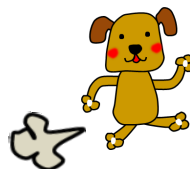
- ① ボランティア講師登録制度の実施
- ② 高齢者外出支援の実施
- ③ ふれあいサロンの実施
- ④ 集まりの場事例集で情報提供
（高齢・子育て・障がいサロン情報）
- ⑤ サロンなどの集まりの場の協力員研修会を実施
- ⑥ 地域交流の場の研究・発掘
（施設や企業を利用した集まりの場の発掘）

4 老人福祉センターを利用した集まりの場の実施

[主な取り組み]

- ① 老人福祉センターを活用した
定期シニア活動デーの実施

社会福祉協議会は
電話 88 - 3711
（ヤッパ ミンナイーヒト）
です!



施策2 ささえ・ささえられる



前頁の社会福祉協議会でできること（支援策）
の具体的な実施計画が書いてあるんだねえ

実施計画 | 社会福祉協議会でできること（支援策）

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章

施策1

第2章

施策2

第2章

施策3

第2章

施策4

第3章

資料編

1	H27	H28	H29	H30	H31
ささえあい事業 (場づくり編)	内容検討・モデル実施募集				
	モデル実施				
	実施地区の拡大				

2	H27	H28	H29	H30	H31
ささえあい事業 (取り組み編)	内容検討・モデル実施募集				
	モデル実施				
	実施地区の拡大				

3	H27	H28	H29	H30	H31
ボランティア講師登録	継続実施				
高齢者外出支援	継続実施				
ふれあいサロン	継続実施				
集まりの場事例集	情報収集・事例作成・情報提供				
協力員研修会	検討・実施				
地域交流の場の研究	情報収集				

4	H27	H28	H29	H30	H31
定期シニア 活動デー	内容検討				
	実施				



みんなで「ボランティアをしてみたい！」とき

第2章 みんなで進める取り組み(4つの施策)

施策3 Let's ボランティア



(個人で、隣組で、地区内で、小学校区で)

- 1 ボランティアってなあに？ ボランティアを知ろう！
- 2 ボランティア・NPO、福祉団体を支援しよう！
- 3 まずはやってみよう！身近なボランティア！

(福祉事業者・地域団体で)

- 4 ボランティアの大切さを広め、活動者を増やそう！
- 5 ボランティアのニーズ把握と求められる活動の充実に努めよう！
- 6 ボランティア団体の活性化をはかろう！

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策3 Let's ボランティア

ボランティアもささえあいのための

大切な活動になるよね。どんな活動があるかな？



こんな背景や理由でこまっています（地域の課題）

ボランティア情報が得やすく相談しやすい体制づくりが求められています

ボランティア情報が団体ごと、またはその都度個々に発信されており、情報が共有されておらず、住民が情報を得にくい状況にあります。いつでもボランティアに関する知識や情報が得られ、相談しやすい体制づくりが求められています。

お年寄りや障がいのある人を支えるボランティアが求められています

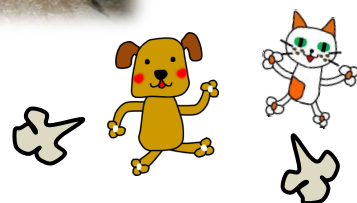
地域のお年寄り、障がいのある人には外出時の移動手段や買い物、除雪など生活上の不安を抱えている人がいます。

また、障がいのある人が自由に外出し、交流し、余暇を楽しむことができる機会や場が不足しています。安心して地域の中で生活を送るために、みんなが理解を深め、ささえあう体制づくりが必要です。

ボランティア、NPO、福祉団体の育成・支援が求められています

活動者の高齢化や生活の多様化により活動者が増えず、ボランティア・NPOの人材不足が課題となっています。ボランティア・NPO、福祉団体、企業等が連携し、新たな人材を確保していくことが求められます。

また、ボランティア活動への期待や関心が高まってきている中で、ボランティア・NPOを支援する体制づくりが求められています。



はじめに

第1章 活動計画とは

第2章 取り組み

第2章 施策1

第2章 施策2

第2章 施策3

第2章 施策4

第3章 資料編



たくさんの方がボランティアにかかわると
住みやすい地域になりそうですね！

気軽にボランティアが
できたらいいわねー



こんな未来になったらいいな！（施策の方向）

いつでもだれでもボランティアの
情報が得られ、相談でき自由に
集えるようになればいいな

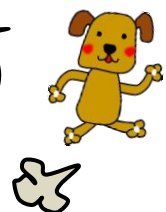


社会全体でボランティア・NPO活動に
関心を持ち、つながりの輪が
ひろがればいいな

ボランティア・NPO、福祉団体への
支援がすすめばいいな



理想の未来
に近づくため
の取り組みは
次のページに！



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策3 Let's ボランティア

いろいろな人がボランティアに興味をもてたり
活動しやすくなるためのアイデアがたくさんあるわね！



わたしたちでできること（個人で、隣組で、地区内で、小学校区で）

1 ボランティアってなあに？ ボランティアを知ろう！

2 ボランティア・NPO、 福祉団体を支援しよう

社会全体でボランティア・NPO
活動へ関心を持ち、つながりの
輪がひろがればいいな

ボランティア活動
に関心を持ち、情
報を集めよう
[ボランティア部会
から]

自分に合ったボラ
ンティアを見つけ
よう
[ボランティア部会
から]

ボランティア・NPO、
福祉団体への支援が
すめばいいな

ボランティア・NPO、
福祉団体の育成・支
援を進めよう
(ボランティア・
NPO、福祉団体に
寄付をする)
[ボランティア部会
から]

3 まずはやってみよう！身近なボランティア！

社会全体でボランティア・NPO
活動へ関心を持ち、つながりの
輪がひろがればいいな

「ボランティアの
日」をつくり、
子どもからお年
寄りまで地域全体
で一斉ボランティ
アをしよう
[ボランティア部会
から]

親子で一緒にボラン
ティア活動に参加
しよう
[ボランティア部会
から]



福祉事業者・地域団体でできること

4 ボランティアの大切さを 広め、活動者を増やそう！

5 ボランティアのニーズ把握と求め られる活動の充実に努めよう！

若い世代へ情報発
信をし、参加を促
し、児童・生徒の
ボランティア活動
を進めよう
[ボランティア部会、
一次計画から]

地域の団体や施設・
企業などでボラン
ティアを体験する
機会をつくろう
(ボランティア体験日
をつくる)
[ボランティア部会、
一次計画から]

いつでもだれでもボランティアの
情報が得られ、相談でき自由に
集えるようになればいいな

各種機関や団体が
連携し、ニーズの
把握と必要なボラ
ンティアの検討、
充実に図ろう
[ボランティア部会
から]

6 ボランティア団体の活性化をはかろう！

ボランティア・NPO、
福祉団体への支援が
すめばいいな

ボランティア団体
が連携して、誰も
が自由に集え、情
報を共有できるボ
ランティアセンター
にしていこう
[ボランティア部会
から]

団体や活動者同士
の交流会を実施し、
定期的な情報交換
をしよう
[ボランティア部会、
一次計画から]

福祉団体や企業と
ボランティアが協
働（コラボ）でき
る活動を研究・
広報し、活動の活性
化や充実に図ろう
[ボランティア部会
から]

ボランティア・
NPO、福祉団体が
活用できる助成制
度の情報を集めよ
う
[ボランティア部会
から]

はじめに

第1章
活動とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

社会福祉協議会には、「ボランティアセンター」があるのね。
ボランティアセンターでは、ボランティアの情報や活動の
コーディネートをしてもらえるのね！



社会福祉協議会でできること（支援策）

ボランティアをやってみよう！と思ったとき

いっしょに活動して
みませんか？



1 ボランティア情報の発信

[主な取り組み]

- ① ホームページ、コミュニティーFM、社協だよりなどを活用し、情報発信を進める
(ボランティア団体、ミニデイサービス、学校、企業等への情報収集と活動紹介)

2 ボランティアを増やす活動

[主な取り組み]

- ① 一斉ボランティアの日の実施
- ② ボランティア講座の実施（各種ボランティア
体験講座、学生対象のボランティアスクール）
- ③ ボランティア活動プレゼン会の実施
- ④ ボランティア実践者、ボランティア受入れ
担当者向け研修会・情報交換会の実施

ボランティアをしてみたい！
というときは、とりあえず
長井市ボランティア
センターにGO！



ボランティアコーディネーター
さんが、いろいろ教えて
くれるよ！

ボランティア活動をより活性化したいとき

3 ボランティア活動の環境を良くする活動

[主な取り組み]

- ① ボランティアセンター充実研究会の実施
- ② ボランティア育成・活動資金の研究

4 ボランティアの連携

[主な取り組み]

- ① ボランティア活動なんでも相談室の実施
(ボランティアを求める人、活動者、活動
団体の相談対応)
- ② 学校との連携を深める
(ボランティア体験作文の実施、出前ボラ
ンティア体験学習、活動の情報収集)
- ③ ボランティア団体の情報交換会の実施
(「まとまる」といごどある座談会」
との連携)

施策3 Let's ボランティア



前頁の社会福祉協議会でできること（支援策）
の具体的な実施計画が書いてあるんだね！

実施計画 | 社会福祉協議会でできること（支援策）

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章

資料編

1	ボランティア 情報の発信	H27	H28	H29	H30	H31
		内容検討・実施				

2	一斉ボラの日	H27	H28	H29	H30	H31
		検討	実施			
	ボランティア講座	継続・拡大				
	ボラ活動アソシエーション会	検討	実施			
実践者・担当者 向け研修会	検討	実施				

3	ボラセン研究会	H27	H28	H29	H30	H31
		研究・改善				
育成・活動資金研究	研究					

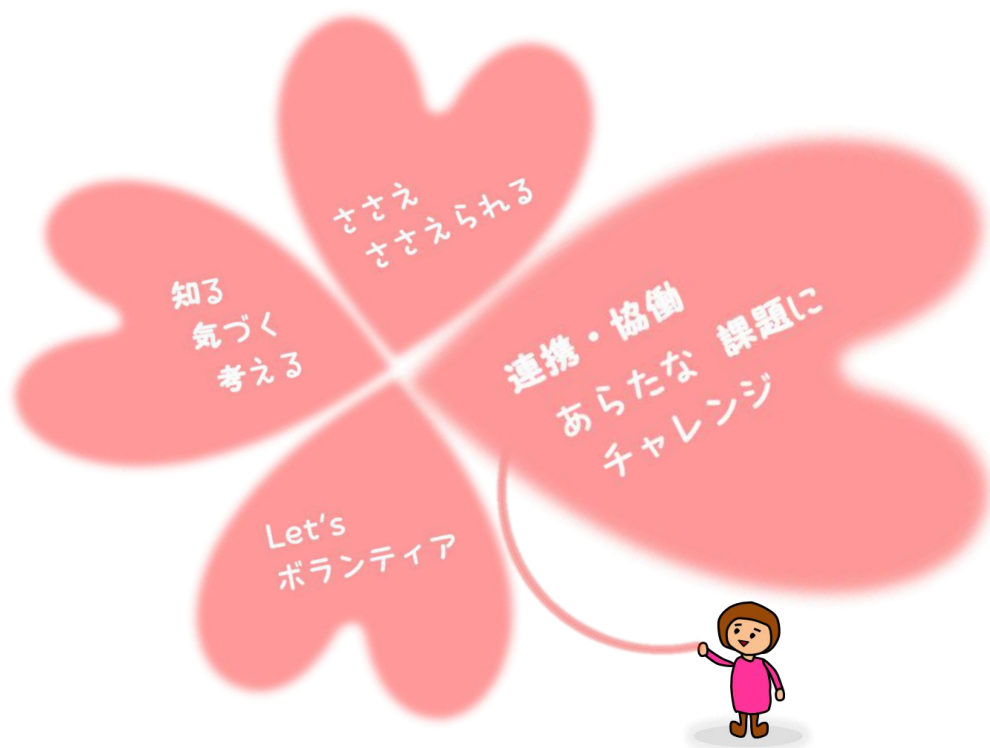
4	ボラなんでも相談室	H27	H28	H29	H30	H31
		PR・相談活動				
	学校との連携	継続・拡大				
情報交換会	試行		定期開催			



みんなで「新しい地域の課題に取り組んでいきたい！」とき

第2章 みんなで進める取り組み(4つの施策)

施策4 連携・協働、あらたな課題にチャレンジ



(個人で、隣組で、地区内で、小学校区で)

- 1 福祉サービスの充実に協力しよう！
- 2 ひきこもりなどで社会参加が少ない人に目を向けよう！
- 3 連携が必要な取り組みに目を向けよう

(福祉事業者・地域団体で)

- 4 障がいのある人の活動・居場所づくりと支援する
ボランティアを育成しよう！
- 5 新たな生活課題について実態把握や研究をしていこう！
- 6 組織の垣根をこえてネットワークをつくり活動していこう！

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策4 連携・協働、あらたな課題にチャレンジ



地域の中には、いろいろ困っている人がいるんだね。
どんなことに困っているのかな

こんな背景や理由でこまっています（地域の課題）

**交通弱者が
増加して
います**

人口減少・高齢化により移動が困難なお年寄りや障がいのある人が増加し、安心して地域で暮らすための支援体制の充実が求められています。

**障がいのある
人の余暇活動
の支援が求め
られています**

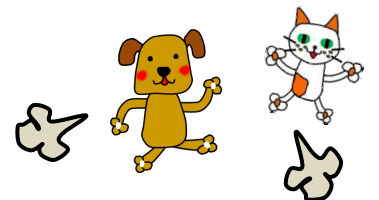
障がいのある人が休日を過ごせる場や障がい児を預かる場があまりありません。

**ひきこもりなど
新たな生活課題
が生じています**

ひきこもりなど見えにくい新たな生活課題が生じています。

**組織の垣根を
こえたネット
ワークづくり
が必要です**

人材不足や多様化・複雑化する地域で活動するためには、地域、福祉団体、企業、ボランティア・NPO、行政などが組織の垣根をこえたネットワークをつくり連携していくことが求められます。



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編



まずは、みんなで気にかけることからかろう

こんな未来になったらいいな！（施策の方向）

交通弱者への移動支援、
買い物支援が充実すればいいな



障がいのある人が楽しめる
施設やイベントが
たくさんあればいいな



ひきこもりなど新たな生活課題への
理解が進めばいいな



地域、福祉団体、企業、
ボランティア・NPO、行政が協働した
まちづくりができればいいな



理想の未来
に近づくため
の取り組みは
次のページに！



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

施策4 連携・協働、あらたな課題にチャレンジ



みんなが住みやすいまちになるように
何かできることはないかなー

わたしたちでできること（個人で、隣組で、地区内で、小学校区で）

1 福祉サービスの充実に協力しよう！

2 ひきこもりなどで社会参加が少ない人に目を向けよう！

交通弱者への移動支援、
買い物支援が充実
すればいいな

福祉サービスに関心を持ち、
活用し、みんなの声を関係
機関に届けてサービスの
充実に協力しよう
[ボランティア部会から]

ひきこもりなど
新たな生活課題への
理解が進めばいいな

ひきこもりなどについて
理解を深めよう
[新たな課題から]

3 連携が必要な取り組みに目を向けよう

地域、福祉団体、企業、
ボランティア・NPO、行政が
協働したまちづくりが
できたらいいな

災害ボランティア、除雪ボラ
ンティアなど地域と活動者の
連携が必要な取り組みを
知ろう
[ボランティア部会、
新たな課題から]

福祉事業者・地域団体でできること

4 障がいのある人の活動・居場所づくりと支援するボランティアを育成しよう！

障がいのある人が
楽しめる施設やイベントが
たくさんあればいいな

障がいのある人へ
の支援を学ぶボラ
ンティア活動養成
講座を開催しよう
[障がい児・者部会
から]

地域のマップ等参考
資料を掲載した「移
動支援アラカルト」
を作成しよう
[障がい児・者部会
から]

目的があってもな
くても、余暇をす
ごせる居場所をつ
くっていきこう
[障がい児・者部会
から]

障がいのある人自
身がボランティア
や講師として活躍
できる機会を増や
し、活動の場を広
げよう
[障がい児・者部会
から]

5 新たな生活課題について実態把握や研究をしていこう！

6 組織の垣根をこえてネットワークをつくり活動していこう！

ひきこもりについて
実態把握、情報発信、
社会の理解促進をす
すめよう
[新たな分野から]

若者の就労支援の
場を研究してい
こう
[障がい児・者部会
から]

地域、福祉団体、
企業、ボランティ
ア・NPOなどが連
携していこう
[1次計画から]

災害ボランティア、
除雪ボランティア
など多様な団体の
連携が必要な活動
について、日頃か
ら連携・機能強化
を図っていこう
[1次計画から]

ひきこもりなど
新たな生活課題への
理解が進めばいいな

地域、福祉団体、企業、
ボランティア・NPO、行政が
協働したまちづくりが
できたらいいな

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

一人ではできないことも、いろんなひとが協力すれば
大きな力になるわよね！



社会福祉協議会でできること（支援策）

福祉サービスや生活課題に関心をもったとき

1 福祉サービスの理解促進活動

[主な取り組み]

- ① 福祉サービスについての情報発信
- ② 関係機関と連携した研修会の実施
- ③ サービス利用者の座談会を関係機関と連携して実施し意見を伝える

2 新たな課題についての研究

[主な取り組み]

- ① 引きこもりについての意見交換会の実施
- ② 障がい児・者関係者の「まとまるといいごどある座談会」の実施
(移動支援、余暇活動、就労支援の研究をしていく)

組織の垣根をこえたネットワークに参加したいとき

3 除雪ボランティア、災害ボランティア活動の実施

[主な取り組み]

- ① 災害ボランティアセンター、
除雪ボランティア活動の情報発信
(HP・広報での活動状況・活動事例発信)
- ② 除雪ボランティア活動の支援・参加者の
ネットワークづくり
- ③ 災害ボランティアセンター連絡会の実施と
協力者拡大

4 組織の垣根をこえたネットワークづくり

[主な取り組み]

- ① まとまるといいごどある座談会の継続実施
(地域、福祉団体、ボランティア・NPOの座談会)
- ② 関係団体間のメール等を利用したネットワーク
づくり

5 福祉団体・組織との連携協働

[主な取り組み]

- ① 民生委員児童委員協議会連合会、長井市身体障害者
福祉協会、長井市老人クラブ連合会、長井・飯豊手を
つなぐ育成会との連携協働により福祉への理解促進を
進める

施策4 連携・協働、あらたな課題にチャレンジ



前頁の社会福祉協議会でできること（支援策）
の具体的な実施計画が書いてあるのね！

実施計画 | 社会福祉協議会でできること（支援策）

	H27	H28	H29	H30	H31
1 福祉サービスの理解・促進	内容検討・実施				
	[Progress bar from H27 to H31]				
2 引きこもり意見交換	検討	実施			
	[Progress bar from H27 to H31]				
障がい児・者関係座談会	試行		定期開催		
	[Progress bar from H27 to H31]				
3 災害・除雪ボラ情報発信	情報発信				
	[Progress bar from H27 to H31]				
	除雪ボラ活動の支援				
災害ボラセン連絡会	支援・ネットワークづくり				
	[Progress bar from H27 to H31]				
4 まとまといいごどある座談会	継続実施				
	[Progress bar from H27 to H31]				
5 福祉団体との連携・協働	継続実施				
	[Progress bar from H27 to H31]				

はじめに

第1章 活動計画とは

第2章 取り組み

第2章

施策1

第2章

施策2

第2章

施策3

第2章

施策4

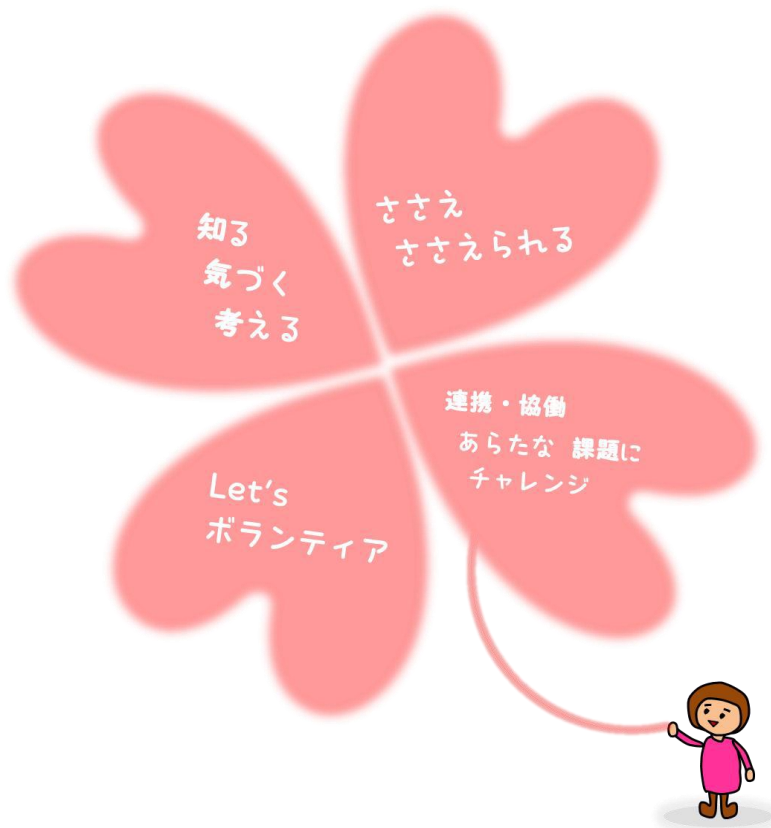
第3章

資料編



計画策定に関する資料編です

第3章 資料編



- 1 計画策定の組織
- 2 計画完成までの作業の流れ
- 3 計画策定の経過
- 4 用語解説
- 5 福祉関係施設
- 6 策定委員・作業部会員・作業委員(社会福祉協議会内部組織)名簿

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章
資料編

1 計画策定の組織

策定委員会

第2次地域福祉活動計画の策定にかかる事項について協議するため、策定委員会を設置し、会議を開催しました。

- ・委員 20名 (名簿は後述)
- ・委員会の開催 9回 (開催内容は後述)

作業部会

第2次地域福祉活動計画の策定に関し、素案の策定に必要な事項（地域の課題、課題の背景、理想の未来像、解決のアイデア）の意見・提案の集約のため、グループワークを中心とした会議を開催しました。

- ・委員 64名 (名簿は後述)
- ・部会の開催 4回 (開催内容は後述)
(合同会議、部会内容報告会含む)

福祉座談会・ふくしカフェ

第2次地域福祉活動計画の策定に関し、地域課題の把握のため、ふくしカフェを開催。
(中央、致芳、西根地区)

また、平成22年度から実施している「福祉座談会」（伊佐沢、豊田、平野地区）で出された地域課題、身体障害者福祉協会が実施のふくしカフェで出された地域課題についても、策定の際の参考とさせていただきます。

- ・福祉座談会 3地区（伊佐沢、豊田、平野地区）
- ・ふくしカフェ 3地区（中央、致芳、西根地区）
- ・ふくしカフェ 1団体（身体障害者福祉協会）

作業委員会（社会福祉協議会内部組織）

第2次地域福祉活動計画の策定に関し、策定委員会、作業部会の実施や策定全般についての企画・運営(ワークショップのシミュレーションなど)のため、社会福祉協議会内部に作業委員会を設置し会議を開催。

- ・委員 20名 (名簿は後述)
- ・作業委員会の開催 5回 (5/1、2、20、6/3、7/18)

2 計画完成までの作業の流れ

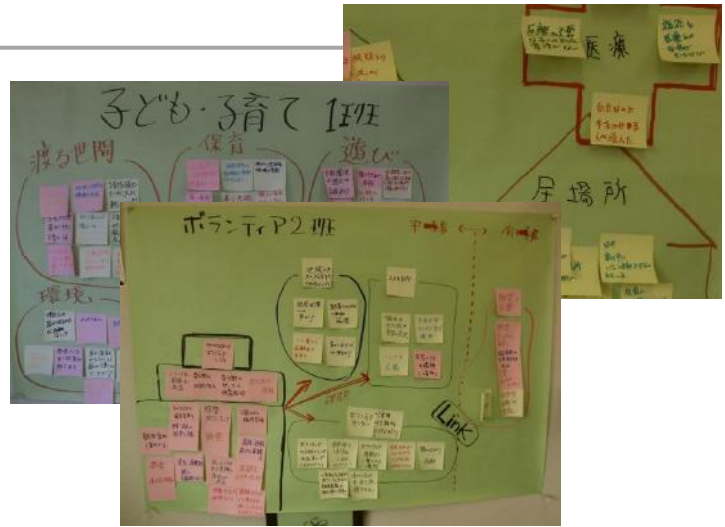
策定委員会・作業部会合同で

5つの分野に班分けし

- ① 地域のいいところ・課題を出す
- ② 似ている項目ごとグループ分け

※5つの分野

地域、高齢者、ボランティア
障がい児・者、子ども・子育て



作業部会で

5つの分野に班分けし

- ③ 課題の中から、重要と考えられるものを3つ抽出
- ④ 抽出した3つの課題について
 - ・課題の原因
 - ・理想の未来
 - ・解決のアイデアを考える
- ⑤ 解決のアイデアの中で
 - ・自助・共助・公助
 - でできるものを分ける
- ⑥ 分野同士で協働できるアイデアを検討



策定委員会で

- ⑦ 出された「共助で取り組む解決のアイデア」の中から、計画に掲載すべき内容を検討
- ⑧ 1次計画のふりかえりから計画に掲載すべき内容を検討
- ⑨ 計画の体系素案作成
- ⑩ 計画素案を検討



計画完成！

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章

資料編

3 計画策定の経過

策定委員会

作業部会

ふくしカフェ 福祉座談会

平成22～伊佐沢地区
平成23～豊田地区
平成24～平野地区
「福祉座談会」
「福祉アンケート」実施
・出されたご意見を計画策定の参考とさせていただきました



平成26年2月18日
第1回策定委員会
会場：老人福祉センター
・委員の委嘱
・地域福祉活動計画について
・2次計画の進め方について



平成26年3月13日
策定委員会・作業部会 合同会議
(第2回策定委員会・第1回作業部会)
会場：市民文化会館
・地域福祉活動計画について
・グループワーク
地域のいいところ、課題を出しあう



平成26年5月14日中央地区
平成26年5月15日致芳地区
平成26年5月20日西根地区
「まとまるといいごどある
カフェ（福祉座談会）」
・地域のいいところ、課題の調査



平成26年5月27日
第2回作業部会
会場：生涯学習プラザ
・部会に分かれてのワークショップ
・課題の選択
・課題の原因・理想の未来
・解決のアイデアを考える



平成26年7月1日
第3回作業部会
会場：老人福祉センター
・部会に分かれてのワークショップ
・前回のふりかえり
・自助、共助、公助分け
・協働案を考える
・ワンコイン交流会



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章

資料編

前頁からのつづき

策定委員会

作業部会

ふくしカフェ
福祉座談会

平成26年8月7日
身体障害者福祉協会
ふくしカフェ
会場：老人福祉センター
～課題調査～

平成26年9月4日
策定委員会・作業部会 合同会議
(第3回策定委員会・第4回作業部会)
会場：老人福祉センター
・作業部会からの引き継ぎ(部会内容報告(プレゼン))

平成26年10月16日
第4回策定委員会
会場：老人福祉センター
・2次計画の「基本施策」について
・1次計画のふりかえり

平成26年11月11日
第5回策定委員会
会場：老人福祉センター
・分野に分かれてのワーク
・「解決のアイデア」の選択と検討

平成26年11月27日
第6回策定委員会
会場：老人福祉センター
・分野に分かれてのワーク
・「解決のアイデア」の選択と検討

平成26年12月19日
第7回策定委員会
会場：交流センター ふらり
・素案策定の概要
・「私たちにできること」部分
を検討

平成27年1月21日
第8回策定委員会
会場：交流センター ふらり
・「私たちにできること」部分の
手直しの確認
・「社会福祉協議会でできること」
(支援策)の部分の検討

平成27年2月26日
第9回策定委員会
会場：老人福祉センター
・『第2次長井市地域福祉活動計画』
の内容確認と検討



はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章

資料編

第2次地域福祉活動計画 完成！！

4 用語解説

【あ行】

■ NPO・NPO法人

英語（non-profit organization） 民間非営利組織。ボランティア活動や営利を目的としない各種の公益活動、市民活動を行う組織・団体をNPOといい、そのうち特定非営利活動促進法に基づく一定の条件を満たして認証をうけた「特定非営利活動法人」を通称NPO法人といいます。医療や福祉、環境、文化、スポーツ、まちづくり、国際協力など、さまざまな分野でNPO法人が活動しています。

【か行】

■ 共助

互いに力を合わせて助け合うこと。互助。
社会保険制度や各種保険制度など社会連帯のために負担者の経済力に応じた拠出によって成り立つ仕組みをいう場合もある。

■ 互助

互いに助け合うこと。相互扶助。地域社会で助け合うこと。

【さ行】

■ 災害ボランティアセンター

地震などの大規模災害時に、被災地の救援を目的とした災害救援ボランティアの活動拠点となるボランティアセンター。ボランティアの膨大で多様なニーズに対応するために、行政と社会福祉協議会などが連携して設置し、地域の防災関係団体やNPO等と協力しながら、県内外から集まる災害救援ボランティアの受入れ、ボランティア活動の募集・受付け・調整などを行います。

【さ行】

■ サロン活動

高齢者、障がい者、子育て中の方などが身近な場所で気軽に交流や仲間づくりをする活動。住民やボランティア等が共同で企画・運営し、交流や閉じこもりの防止、助け合いのきっかけづくりの場として活用されています。

■ 自助

自分や家族による自立。

■ 身体障害者福祉協会

- ・社会福祉法人山形県身体障害者福祉協会

身体の障がいを克服し、人間としての尊厳と生きがいをもって社会と関わり合いながら質の高い生活ができるよう協力し合うことを目的として設立された団体。県協会を中心に市町村協会を組織し連携を持ちながら活動を展開しています。

また、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会に加盟しています。

- ・長井市身体障害者福祉協会

身体に障がいを持つ人達が身近なところで交流し合い、自立と更生の意識を持ち続けながら共に生活の向上を目指す目的で設立された団体で、社会福祉法人山形県身体障害者福祉協会と連携し活動しています。四季を通じスポーツ、レクリエーション、文化活動など会員相互の交流を主体としながら活動しており、市内に居住する身体障がい者の方はどなたでも会員になれます。

【た行】**■ 手をつなぐ育成会**

知的な障がい者及びその家族の福祉の増進と福祉に関わる人の意識向上、一般社会の知的障がい者に対する理解・保護の念を啓発することを目的とし組織された団体。おおむね市町村単位で支部組織があり、都道府県・政令指定都市育成会が組織され、全国では、全国手をつなぐ育成会連合会が組織されています。

【な行】**■ 長井市地域福祉計画**

長井市が平成26年に社会福祉法に基づいて策定した行政計画。地域福祉を推進するための方向性を示し、個別の福祉計画では対応できない横断的な取組みを示した計画。

【は行】**■ ふれあいサロン**

長井市が委託実施し、高齢者の身体機能の維持と孤立感の解消を目的に、通所して軽運動・健康相談・趣味活動などを行い介護予防を図ります。

■ ボランティアコーディネート

市民のボランティア活動を支援し、活動にボランティアならではの力が発揮されるよう市民や組織をつないだり調整すること。

■ ボランティアセンター

全国、都道府県、各市町村の社会福祉協議会の中に設置され、ボランティア活動者とボランティアを受けたい人達の架け橋として、またボランティア活動者の仲間づくりの場としての役割を果たしています。

【ま行】**■ ミニデイサービス**

長井市が介護保険地域支援事業として実施し、地域ボランティア等の協力により、週1回高齢者を対象に身近な地域で軽運動や趣味活動などをおこないながら閉じこもりや要介護になることを予防する活動です。

■ 民生委員児童委員

民生委員法に基づき、各市町村に置かれる民間奉仕者。都道府県知事の推薦により厚生労働大臣から委嘱を受けたもの。住民がそれぞれの能力に応じて自立した生活が営めるよう、必要に応じて生活状態を適切に把握し、相談や助言、福祉サービスについての情報提供などの援助を行うこと、関係行政機関の業務に対する協力、社会福祉事業や活動への支援、住民福祉の増進を図るための活動を行います。

【ら行】**■ 老人クラブ**

おおむね60歳以上の高齢者が会員となって結成する自主的な活動組織で、生きがいづくり、社会奉仕、スポーツ活動などが行われています。各都道府県、市町村に連合会が結成され、その中央組織として公益財団法人全国老人クラブ連合会があります。

■ 老人福祉センター

老人福祉法に基づく老人福祉施設のひとつ。地域の高齢者に対し無料または低額料金で各種相談に応じたり、健康の増進、教養の向上やレクリエーションのための便宜などを提供する施設。

長井市老人福祉センター

長井市館町北6-19 (タスビル南隣)

①開館日 12月29日～1月3日を除く毎日

②使用時間 9時30分～16時

③入浴時間 月・水・金・土(祝祭日除く)
11時～15時30分

5 福祉関係施設

児童福祉関係施設

区 分	施 設 名	設置主体	所在地	電 話
認可保育所	白ゆり保育園	社会福祉法人	十日町二丁目4-13	84-1657
	白山保育園	私立	館町南16-18	84-6096
	星の子保育園	私立	館町北9-45	88-3767
	はなその保育園	社会福祉法人	清水町一丁目24-5	84-1474
認定こども園	めぐみ保育園	学校法人	屋城町6-58	88-1745
	長井めぐみ幼稚園	学校法人	屋城町6-58	88-1745
認可外保育所	あおぞら保育園	私立	大町13-3	88-2362
	米沢ヤクルト販売(株)長井託児所	私立	幸町15-21	84-8960
	ベビーホーム杏	私立	成田1621	84-8300
児童センター	長井市致芳児童センター	長井市	五十川2316	88-2443
	長井市西根児童センター	長井市	草岡322	88-2607
	長井市平野児童センター	長井市	九野本3183-1	84-6855
	長井市豊田児童センター	長井市	歌丸2475	88-9021
	長井市伊佐沢児童センター	長井市	中伊佐沢1256-20	88-2425
	長井市中央児童センター	長井市	館町北6-19	88-5616
子育て支援	長井市子育て支援センター	長井市	九野本1235-1 生涯学習プラザ [※] 内	84-8481
	長井市ファミリー・サポート・センター	NPO法人まごころ サービス長井	館町北6-19	84-6848

高齢者福祉・介護保険関係施設

区 分	施 設 名	所在地	電 話	
養護老人ホーム	おいたま荘（西置賜行政組合）	今泉1857-6	88-9011	
指定居宅介護支援事業所	在宅介護支援センター慈光園	小出3453	84-7620	
	リバーヒル長井介護支援サービスセンター	寺泉3525-1	83-2100	
	ケアサービスさくら 指定居宅介護支援事業所	平山2783-4	84-5050	
	(株)サン十字介護支援サービス長井	栄町4-21 [※] イベル	84-8037	
	寿泉荘 居宅介護支援事業所	今泉1857-3	88-9127	
	J A山形おきたま福祉センター 川西	川西町西大塚1623-1	0238-46-5575	
	居宅介護支援事業所 風ぐるま	今泉 2944-3	88-5660	
	リバーヒルケアサポートセンター中道	中道二丁目2-32	88-1011	
	ライフサポート杏の里	成田1888-1	87-8008	
	居宅介護支援事業所 河井の里	河井883	88-9227	
指定訪問介護事業所	長井市社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	館町北6-19	83-3670	
	指定訪問介護事業所	慈光園ホームヘルパーステーション	小出3453	84-7620
	(株)サン十字ホームヘルプサービス長井	栄町4-21 [※] イベル	84-8037	
	ケアサービスさくら 指定訪問介護事業所	平山2783-4	84-5050	
	J A山形おきたま福祉センター 川西	川西町西大塚1623-1	0238-46-5575	
	リバーヒル長井ホームヘルパーステーション	中道二丁目2-32	88-2502	
	ヘルパーステーション風ぐるま	今泉2944-3	88-5660	
	ライフサポート杏の里	成田1888-1	87-8008	
長井市社会福祉協議会 指定訪問介護事業所	館町北6-19	83-3670		
指定訪問看護事業所	長井市訪問看護ステーション	ままの上7-10	83-2155	
指定訪問入浴介護事業所	慈光園デイサービスセンター	小出3453	84-3021	

高齢者福祉・介護保険関係施設

区 分	施設名	所在地	電 話
指定通所介護 (デイサービス) 事業所	慈光園デイサービスセンター	小出3453	84-3021
	慈光園中央デイサービスセンター	ままの上7-10	84-6801
	ケアステージとこしえあやめ通り	緑町12-50-1	88-5433
	ツクイ長井	九野本268	83-3770
	デイサービスセンター風ぐるま	今泉 2944-3	88-5660
	リバーヒルデイサービスセンターすこやか	中道二丁目2-37	88-1013
	小規模デイサービスクオーレ伊佐沢	中伊佐沢2073	87-0417
	小規模デイサービス河井の里	河井883	88-9227
指定認知症対応型通所介護	リバーヒルデイサービスセンター輝ら凜	館町南9-74	88-1223
指定通所リハビリ事業所	リバーヒル長井	寺泉3525-1	83-3315
指定短期入所生活介護 事業所	慈光園	小出3453	88-2711
	寿泉荘 指定短期入所生活介護事業所	今泉1857-3	88-9127
	ショートステイ野の香	館町南9-63	87-0838
指定短期入所療養介護 事業所	リバーヒル長井	寺泉3525-1	83-2100
	吉川記念病院	成田1888-1	87-8000
指定福祉用具貸与事業所	(株)ウエルランド	舟場9-18	84-7630
	さふらん長井店	中道二丁目5-34	83-2500
	ケアサービスさくら	平山 2783-4	84-5050
	J A山形おきたま福祉センター	川西町西大塚1623-1	0238-46-5575
	(株)サン十字福祉用具以外・販売サービス長井	栄町4-21が 伊ビル	84-8037
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム 慈光園	小出3453	88-2711
	寿泉荘 指定介護老人福祉施設	今泉1857-3	88-9127
地域密着型介護老人福祉施設	地域密着型特別養護老人ホーム野の香	館町南9-63	87-0567
介護老人保健施設	リバーヒル長井	寺泉3525-1	84-7575
介護療養型医療施設	吉川記念病院	成田1888-1	87-8000
指定認知症対応型共同 生活介護	グループホーム「さくらの家」	平山911-16	83-3338
	グループホームリバーヒル長井 くさぶえ	寺泉3081-21	84-8550
	グループホームリバーヒル長井 あやとり	寺泉3081-21	84-8551
	グループホームリバーヒル長井 おりづる	中道二丁目2-37	87-4828
	グループホームリバーヒル長井 かたくり	館町南9-72-10	88-3011
	グループホームリバーヒル長井 ひなぎく	館町南9-72-10	87-0847
	グループホーム風ぐるま	今泉2945-3	88-9500
特定施設入所者生活介護	介護付有料老人ホーム ほほえみ	寺泉3081-1	84-8515
	ケアハウス ウェルフェア慈光園	小出3453	88-5557
指定小規模多機能型 居宅介護事業所	ケアセンターとこしえあやめ通り	緑町12-50	88-9800
	小規模多機能ホームあら町ケアセンター	あら町4-23	84-7577

福祉関係機関・団体

区 分	所在地	電 話
山形県置賜総合支庁福祉課	米沢市金池7-1-50	0238-26-6027
社団法人・長井・西置賜地域シルバー人材センター	東町2-12	84-4535
NPO法人・さわやかサービス	大町13-3好人荘201号	84-2076
NPO法人・まごころサービス長井	館町北6-19	84-6848
NPO法人・置賜のぞみ会・フラワーほっと	栄町1-1-1	84-0996
養護老人ホーム・おいたま荘	今泉1857-6	88-9011
(福)山形県社会福祉事業団・サポートセンターおきたま	台町4-24	88-5357
長井市社会福祉協議会	館町北6-19	88-3711

5 福祉関係施設

障がい者福祉関係施設

区分	施設名	所在地	電話
指定障害福祉サービス事業所及び指定障害児サービス事業所	居宅介護・重度訪問介護 (株) サン十字ホームヘルプサービス長井	栄町4-21が'イビル	84-8037
	福祉支援センター すぎな	森654	88-2079
	ケアサービスさくら	平山2783-4	84-5050
	医療法人杏山会ライフサポート杏の里	成田1888-1	87-8008
	長井市社会福祉協議会 障害者等指定居宅介護事業所	館町北6-19	88-3711
生活介護・就労支援B (通所)	福祉支援センターすぎな	森654	88-2079
生活介護・就労支援B・就労移行	だいまち	台町4-24	84-8411
一般相談	おきたま	台町4-24	88-5357
就労支援B (通所)	障がい福祉サービス事業所「せせらぎの家」 (長井市社会福祉協議会)	成田1026-1	84-2897
	フラワーほっと (西置賜のぞみ会)	栄町1-1-1	84-0996
児童デイサービス (児童発達支援)	長井市すみれ学園	花作町10-27-14	88-4226
短期入所・施設入所・生活介護	やまなみ学園	今泉1812	88-9311
放課後等デイサービス	POCCOなかい (ぼこ なかい)	清水町一丁目5-26	87-0534
知的障がい者グループホーム	希望が丘地域福祉支援センター (山形県社会福祉事業団) 希望が丘西おき第2ホーム 希望が丘西おき第3ホーム 希望が丘西おき第4ホーム 希望が丘西おき第5ホーム	川西町大字下小松 2045-20	0238-42-5158
精神障がい者グループホーム	グループホームしゃくなげ寮 (NPO法人・長井慈愛会)	屋城町2-1	88-1088
	泉荘共同生活事業所 (山形県社会福祉事業団) 八ヶ森荘 みどり荘	今泉1812	88-9211
救護施設	泉荘 (山形県社会福祉事業団)	今泉1812	88-9211

福祉相談窓口

区分	施設名	所在地	電話
子育て相談	長井市福祉事務所 (子育て推進課)	ままの上5-1	87-0687
	長井市健康課	ままの上7-10	84-6822
	長井市子育て支援センター	九野本1235-1 生涯学習プラザ内	84-8481
児童虐待	山形県中央児童相談所	山形市十日町1-6-6	023-627-1195
婦人相談	長井市福祉事務所 (子育て推進課) 婦人相談員	ままの上5-1	87-0687
配偶者暴力相談	山形県福祉相談センター (婦人相談所)	山形市十日町1-6-6	023-627-1196
子ども女性電話相談	山形県福祉相談センター (子ども女性電話相談員)	山形市十日町1-6-6	023-642-2340
高齢者福祉相談	長井市地域包括支援センター	ままの上7-10	83-2127 時間外090-3750-3442
介護相談	在宅介護支援センター慈光園 (長井南中学校の学区内)	小出3453	84-7620
	リバーヒル長井在宅介護支援センター (長井北中学校の学区内)	寺泉3525-1	83-2100
	介護相談支援センター (長井市社会福祉協議会)	館町北6-19	83-3670
福祉相談	長井市福祉事務所 (福祉あんしん課)	ままの上5-1	84-2111
	長井市社会福祉協議会	館町北6-19	88-3711

6 策定委員・作業部員・作業委員(社会福祉協議会内)名簿

第2次地域福祉活動計画 策定委員

*所属・役職は平成25年度依頼当時のものになります。

(順不同・敬称略)

氏名	所属・役職	
佐竹 武司	NPOさわやかサービス代表（社協評議員）	H26.11.11まで委員長
渡部 嘉子	長井市身体障害者福祉協会会長（社協評議員）	副委員長、 H26.11.11から委員長代行
横山 寛道	長井市地区長連合会会長（社協理事）	
蜂谷 潔	長井市民生委員児童委員協議会連合会会長（社協理事）	
島田 友市 (横澤 善夫)	長井市老人クラブ連合会会長（社協理事）・H26年度 長井市老人クラブ連合会会長（社協理事）・H25年度	
遠藤 忠	和泉寿会代表	
片倉 壽美	中央地区女性の会会長	
猪又 三智子	長井・飯豊手をつなぐ育成会副会長	
板垣 洋一 (齋藤 繁喜)	長井青年会議所理事長・H27年 長井青年会議所理事長・H26年	
安藤 邦子	長井市ボランティア連絡協議会会長（社協評議員）	
平吹 京子	NPOまごころサービス長井理事長（社協評議員）	
渡部 恭子	長井市校長会（社協評議員）	
東海林 和夫	中央地区公民館館長	
武田 公一郎	リバーヒル長井事務局長（社協評議員）	
鈴木 ひとみ	サポートセンターおきたま所長	
五十嵐 英治	第1次長井市地域福祉活動計画推進委員	
横山 敬生	住民代表	
高橋 美智子	住民代表	
渡邊 陽	山形県社会福祉協議会	
松木 幸嗣	長井市福祉事務所長（社協常務理事）	

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章

資料編

第3章 資料編

第2次地域福祉活動計画 作業部員

* 所属・役職は平成25年度依頼当時のものになります。

地域部会

(順不同・敬称略)

氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
鳥取 啓一	豊田地区長会長	飯鉢 文吉	長井商工会議所建設部会
安達 英一	平野地区長会長	影山 なを	長井市食生活改善推進協議会
村上 はるみ	西根地区公民館	松木 満	長井市市民相談センター
金子 豊美	致芳地区公民館	渋谷 憲治	長井市市民相談センター
金田 幹夫	北部地区民生委員	最林寺 秀章	長井市社会福祉協議会理事
渋谷 忠壽	南部地区民生委員	佐藤 仁	長井市社会福祉協議会理事

高齢者部会

(順不同・敬称略)

氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
佐藤 啓一	長井市老人クラブ連合会	川村 直人	長井市健康課
佐藤 邦昭	ミテイサセ入館久保わかまつ会	三瓶 仁之	長井市健康課
目黒 省	住民代表	遠藤 健志	長井市福祉生活あんしん課長寿介護係
須藤 佳之	慈光園	山口 康幸	長井市福祉生活あんしん課長寿介護係
梅津 弘司	リバーヒル長井	遠藤 イチ子	長井市社会福祉協議会理事
安達 道代	長井市地域包括支援センター		

障がい児・者部会

(順不同・敬称略)

氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
鈴木 功	長井市身体障害者福祉協会	菅 千秋	福祉支援センターすぎな
林 光三	長井市身体障害者福祉協会	河合 ひろみ	泉荘
大滝 進	長井市身体障害者福祉協会	平間 みゆき	サポートセンターおきたま
菅原 幸恵	長井・飯豊手をつなぐ育成会	菅 洋一	サポートセンターコロコロ
梅村 律子	長井・飯豊手をつなぐ育成会	高橋 正典	長井市福祉生活あんしん課課長介護係
渡部 智恵	NPOひびきPOCCOながい	長谷川 力	長井市福祉生活あんしん課課長介護係
今 茂子	しゃくなげ寮	山川 千枝美	長井市福祉生活あんしん課課長介護係
八木 稲子	フラワーほっと		

子ども・子育て部会

(順不同・敬称略)

氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
平 みわ	保護者代表	鈴木 通明	長井高等学校
椎名 恭一	長井青年会議所副理事長	吉水 順一	置賜教育事務所
富永 千亜紀	伊佐沢地区公民館	加藤 郁子	置賜教育事務所
青戸 恵美子	白ゆり保育園	嶋林 正之	長井市教育委員会
勝見 真喜子	小桜幼稚園	鈴木 良弘	長井市教育委員会
竹田 晴誉	長井工業高等学校	高橋 やよい	長井市子育て支援センターまぎーれ
府野 太郎	長井工業高等学校	若月 由紀	長井市子育て支援課

ボランティア部会

(順不同・敬称略)

氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
我妻 一男	長井傾聴ボランティアなごみ	鈴木 忠一	NPOまごころサービス長井
遠藤 重夫	つゆ草の会	川崎 麻恵	長井まちづくりNPOセンター
鈴木 ゆき子	手話サークル陽だまり	小林 平人	じゃなる堂
今野 寿美子	特養光会	井上 典嗣	長井青年会議所副理事長
八木 文明	葉っぱ塾	今野 透	長井市企画調整課
渡部 幸夫	NPOさわやかサービス	佐藤 恵理子	長井市企画調整課

はじめに

第1章 活動計画とは

第2章 取り組み

第2章

施策1

第2章

施策2

第2章

施策3

第2章

施策4

第3章

資料編

第2次地域福祉活動計画 作業委員（社会福祉協議会内部設置）

氏名	所属・役職	
佐藤 隆 (小関正一)	長井市社会福祉協議会 事務局長 ・ H26年度	
	長井市社会福祉協議会 事務局長 ・ H25年度	
渋谷祐子	長井市社会福祉協議会 事務局	
佐藤志津子	長井市社会福祉協議会 事務局	
高橋芳彦 (孫田良一)	長井市社会福祉協議会 事務局 ・ H26年度	
	長井市社会福祉協議会 事務局 ・ H25年度	
小松俊昭	長井市社会福祉協議会 事務局	
高橋 健	長井市社会福祉協議会 事務局	
鈴木かおり	長井市社会福祉協議会 事務局	
手塚富美子	長井市社会福祉協議会 事務局	
江口敦子	長井市社会福祉協議会 指定居宅介護事業所係長	
梅津せつ	長井市社会福祉協議会 指定訪問介護事業所主任	
竹田恵美子	長井市社会福祉協議会 はなぞの保育園園長	
小野敦子	長井市社会福祉協議会 致芳児童センター館長	
安部郁子	長井市社会福祉協議会 伊佐沢児童センター館長	
大沼久美	長井市社会福祉協議会 豊田児童センター館長	
大貫照子	長井市社会福祉協議会 障がい福祉サービス事業所せせらぎの家施設長	
戸村 透	長井市社会福祉協議会 障がい福祉サービス事業所せせらぎの家係長	
安達崇宏	長井市社会福祉協議会 障がい福祉サービス事業所せせらぎの家係長	
宮内弘美	長井市社会福祉協議会 事務局係長（策定事務局）	
戸村麻衣子	長井市社会福祉協議会 事務局係長（策定事務局）	
荒井信毅	長井市社会福祉協議会 事務局係長（策定事務局）	

はじめに

第1章
活動計画とは

第2章
取り組み

第2章
施策1

第2章
施策2

第2章
施策3

第2章
施策4

第3章

資料編

この計画策定に際し、大変多くのおみなさまのご参加ご協力をいただきました。
心より感謝申し上げます。

第2次長井市地域福祉活動計画

発行 平成27年3月

作成 第2次長井市地域福祉活動計画 策定委員会
第2次長井市地域福祉活動計画 作業部会

発行者 社会福祉法人 長井市社会福祉協議会

マンガ・絵 長井市社会福祉協議会

住所 993-0011
山形県長井市館町北6-19
TEL 0238-88-3711
FAX 0238-88-3712
E-mail : n-shakyo@cameo.plala.or.jp
<http://lavo.jp/shakyo/>

ささえあいのまちづくり 活動を考える シート（福祉事業者・団体版）

福祉事業者、福祉団体、地域団体などで、ささえあいの取り組みを考える際に、参考としてお使いください！

計画書の中には、4つの施策について、取り組みのアイデアをたくさん載せてあります。また、社会福祉協議会で実施する支援策も掲載！ 19ページからご覧ください！

（ささえあいのまちづくり活動を考えるシート（地域版）は、裏面ページを見てください）

4つの施策	わたしたちにできること(取り組みの提案)	すでにしていること	これからしたいこと	みんなですでにしたいこと
施策1 みんなで 知る・ 気づく・ 考える	<ul style="list-style-type: none"> ● わかりやすい情報をとどけよう！ 			
施策2 みんなで ささえ・ ささえ られる	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係者が連携して取り組みを進めよう！ ● 見守り活動を進めよう！ ● みんなが集まれる機会の企画と支援とをしよう！ 	例) 地域の方と 交流活動を しています (福祉施設)	例) 地域の方に空 いている会議室 を使ってもらい たい(企業)	例) 自分達にもで きることがない か、この計画書 をみて考えてみ ます
施策3 みんなで Let's ボラン ティア	<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティアの大切さを広め、活動者を増やそう！ ● ボランティアのニーズ把握と求められる活動の充実に努めよう！ ● ボランティア団体の活性化をはかろう！ 			
施策4 みんなで 連携・協働 あらたな 課題に チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ● 障がいのある人の活動・居場所づくりと支援するボランティアを育成しよう！ ● 新たな生活課題について実態把握や研究をしよう！ ● 組織の垣根をこえてネットワークをつくり活動しよう！ 		例) いろいろな団体 との交流の場 があつたらなあ	

ささえあいのまちづくり活動を考えるシート（地域版）

個人・隣組・地区などで、ささえあいの取り組みを考える際に、参考としてお使いください！
 計画書の中には、4つの施策について、取り組みのアイデアをたくさん載せてあります。
 また、社会福祉協議会で実施する支援策も掲載！19ページからご覧ください！

（ささえあいのまちづくり活動を考えるシート（福祉事業者・団体版）は、裏面ページを見てください）

4つの施策	わたしたちにできること(取り組みの提案)	すでにしていること	これからしたいこと	みんなでしたいこと
施策1 みんなで 知る・ 気づく・ 考える	1 自分のまちに関心、興味をもてる きっかけをつくらう！ 2 情報をあつめよう！ 3 話し合う・相談する機会をつくらう！ 4 組織・人材を大切にしていこう！ 5 福祉のサービスを知って活用しよう！	例) 隣近所の あいさつ	例) 困ったことが あったら相談 による	例) ふくしの座談 会をしてみたい
施策2 みんなで ささえ・ ささえ られる	1 地域にあった交流の場づくりを進めよう！ 2 ささえあいの取組みを進めよう！ 3 地域での見守りの輪を広げよう			例) 定期的なサロ ン(お茶のみ) をしてみたい
施策3 みんなで Let's ボラン ティア	1 ボランティアってなあに？ ボランティア を知ろう！ 2 ボランティア・NPO、福祉団体を 支援しよう！ 3 まずはやってみよう！身近なボランティア		例) 除雪のボラン ティアをしてみたい	
施策4 みんなで 連携・協働 あらたな 課題に チャレンジ	1 福祉サービスの充実に協力しよう！ 2 ひきこもりなどの社会参加が少ない人 目を向けよう！ 3 連携が必要な取り組みに目を向けよう			